保管取扱ニ関シ軽卒ニ出ヅル向アルヲ以テ之ニ関シ各人ノ注意喚起スルノ要アリト認メ参謀長申進ヲ起案昭和十九年五月二十七日之ガ發布ヲ見タリ

成果アリト認ム

二、軍法會議関係

刑事事件ノ摘發ハ戦時ニシテ而モ占領地ナルコトニ照シ峻厳ニ審理ハ戦闘力保全ノ観点ヨリ迅速ニ處理ハ個別的ニ中正ヲ期スルコト勿論ナルモ一罰百戒ノ趣旨ヲ以テ酷ニ亘ラザル範囲ニ於テ厳重ナルヲ期スル方針ヲ以テ臨ミタリ

17

而シテ本期間中取扱ヒタル刑事事件八八五件一四五人内有罪判決アリタルモノ四八件九四人不起訴處分トナリタルモノ五件六人他管移送其ノ他ニ二一件二七人ニシテ其ノ罪名別、身分別左記ノ如シ

記

罪名 / 身分別	軍人	軍屬	工員	船員	其ノ他
戰時逃亡	三		二	三	三
戰時後發航期造言飛語				一	
上官暴行	二			一	

抗命等	軍機保護法違反	強盜	竊盜	失火	抗敵陰謀	間諜	戰時收賄	收賄	贓物運搬	器物損壞	業務上橫領	詐欺
				一						一		
	一						一					
	一											
										七		
一										一	三	
一									四	三四		

洋

		過失致死	一									
		業務上過失致死	一									
		背任	一									
		恐喝										
		占領地強姦未遂	一									
		傷害	三									
		傷害致死										
		賭博										
		国家総動員法違反										
		停虐待所法違反										
		計	一四									
占領地ニ於ケル敵性国人、条住民等ニ	三、軍律會議関係 合計二四五人		八									
			二四			一一	二					
			二〇		四	五						
			七九	二一					一		一	二
		成果アリト認ム										

（原紙）

シテ帝國軍ニ對スル抗敵陰謀行爲
間諜等ノ帝國軍ノ安寧ヲ害シ占領
地ノ治安ヲ紊リ帝國軍ノ利益ヲ害
スル行爲ニ出ヅル者ノ査察處斷ニ
任ジ軍ノ利益擁護、占領地治安
確保ノ完璧ヲ期シ關係方面トノ
連絡ヲ密ニシ彼等ヲシテ枭ズルノ機
ナカラシムルニ勞メタリ而シテ本期間
中取扱ヒタル軍律違反事件ハ百二十
九件四百七十一人内處理濟ノモノ九
十八件三百五十人現ニ繫屬中ノモノ
三十件百二十一人ナリ其ノ罪名別人
種別左ノ如シ

19

犯行 / 人種別	原住民	支那人	琲蘭人	瑞西人	日本人
抗敵陰謀	八六	二	三九	七	
間諜	五				
軍ノ安寧阻害	四				
軍ノ利益阻害	一三八	八			
占領地治安紊乱	一四九	七			
根據地隊司令官ノ禁令違反					
詐欺					
横領					
遺失物横領					
殺人					
傷害					二

記事

傷害致死													
贈賄													
賭博													
計	三八	一七	三九	七	二六	一〇	四	三					
四防犯関係				合計四七人	成果アリト認ム								
當方面勤務ノ軍人、軍属八一人ヲモ													
惜ム要アルヲ以テ防犯處置ニ意													
ヲ用ヒ常ニ関係各部ト密接ナ													
ル連絡ヲ保持シ諸會報、初任下													
士官教育等ノ機會ヲ利用シテ之													
ガ考慮ヲ促シ或ハ法務科士官各													
ニ聽ノ要求ニ依リ其ノ從属者ニ對シ													
下犯罪防止ノ為シ或ハ各部ニ防犯ポ													

スターヲ配付スル等ノ處置ヲ講ゼリ

五、防諜関係

當方面ニ於ケル敵ノ諜報謀略活動ハ益々熾烈化ノ傾向アリタルヲ以テ査察ノ中心ヲ茲ニ置キ関係各部ト緊密ナル連絡ヲ保チテ容疑者ノ検挙ニ努メタルト共ニ防諜資料ヲ提供シ又ハパンフレットヲ各部ニ配付シ防諜観念、防諜措置ノ徹底ニ努メタリ

六、懲罰犯行ノ處理

犯行者ノ責任處理ノ適否亦占領地ニ於テ行動スル軍人軍属ノ軍

成果アリト認ム

紀風紀ノ振肅事故ノ防止ニ資
載スルコト大ナル点アルニ留意シ各
部ト協議シ事實ノ究明、責任ノ
歸趨ノ判斷及處分ノ妥當ニ付
意ヲ用ヒタリ

七、海軍特別警察隊關係

海軍特別警察隊ノ活動ハ逐次
軌道ニ乘リ來レルモ尚整備ノ要
アルヲ以テ海軍警部配屬ノ上申
ヲ起案之ガ實現ヲ見ルニ至レリ
又憲兵隊、海軍民政警察機關ト
ノ摩擦打解協力勵致ニ努メ全
般的ニ見テ後者トノ間ハ円滑ト

成果アリト認ム

所見	所属長官				

72

漢江丸機密第一六號ノ九

大東亜戦争定期功績概見表

特設捕獲網掃漢江丸艇長 海軍大尉 尼子竹一

区分/項目	期間		事績
従事	自昭和十七年十二月一日 至昭和十九年五月三十一日		
作戦行動	自十七、一二、一 至十九、一、八		船体、兵器、人員ノ整備ニ従事
第二南遣艦隊司令長官麾下ニ入リ左ノ行動ニ従事ス			
戦争間係業務等	自一七、一一、一九 至一九、一、一六	他七隻ト共ニ	輸送任務ニ従事
	自一七、一二、一〇 至一九、一、一三	第一掃海艇	船団護衛並ニ輸送任務ニ従事
	自一八、一一、一一 至一八、一二、一八	第一掃海艇	船体、兵器、人員ノ整備ニ従事
	自一八、一二、一九 至一九、一、一六	マニラ港	輸送任務ニ従事
	自一八、一二、一九 至一九、一、一六	バリクパパン港	輸送任務ニ従事
	自一八、一二、一九 至一九、一、一六	スラバヤ港	輸送任務ニ従事
	自一九、一、一六 至一九、二、一四	第一掃海艇	船団護衛並ニ輸送任務ニ従事
	自一九、二、一四 至一九、三、一九	第一掃海艇	船団護衛並ニ輸送任務ニ従事
	自一九、三、一九 至一九、四、一八	第一掃海艇	船団護衛並ニ輸送任務ニ従事
右ノ通相違ナシ			

昭和十九年十月十日
第二南遣艦隊司令部

記事

(裏見返し)

所長	所長代理	兎		
			五月三日	五月三日
			同 六日	同 七日
			同 二十六日	同 二十七日

人夫並ニ食糧品積込ノ件
二組ニ分ケテ午前午後ニ於テ積込ヲ為ス
積込ノ際ハ主任ヲシテ之ニ当ラシム
ケンリー迄航海ニ要スル人夫ハ別途ニ於テ雇入ノコト

第二面連絡同会長谷 祈 回

73

全

区分/項目	功績等級	期間	作戦行動戦争関係業務
	三	自十八、十二、一 至十九、五、三一	特設捕獲網艇昭益丸艇長海軍大尉石田千男

昭益丸功績概見表　自昭和十八年十二月一日　至昭和十九年五月三一日

(一)自十八、十二、一　於佐世保船体兵器、造修並ニ艦戦準備ニ従事。
(二)至十九、一、六　輸送昭岡護送人員並ニ弾薬航空用燃料軍需品ノ補給輸送任務ニ従事。
(三)自十九、一、七　佐世保高雄間ニ於ケル弾薬航空用燃料軍需品ノ補給輸送任務ニ従事。
(四)至十九、一、二〇　台南空第五基地ニ依リ八五一海軍航空隊ノ一部並ニ航空隊ニ十二特根二十四特根ノ各員軍需品並ニ航空機材料ノ輸送及高雄ヨリ「マニラ」間輸送船団ノ護送任務ニ従事。
(五)自十九、二、一　「マニラ」「リアパパン」間ニ於ケル軍需品ノ輸送任務ニ従事及輸送船団ノ護送任務ニ従事。
(六)至十九、二、二五　「バリックパパン」「マカッサル」間航空機用燃料及軍需品、補給輸送任務ニ従事。
(七)自十九、二、二〇　「マカッサル」「アンボン」間航空機用燃料工員兵員並ニ軍需品等輸送任務ニ従事。

記事

昭益丸艇長印

19. 11. 6

般

(十一)
(一)自九、二、二六 「アンボン」ト「アール」間爆弾航空機用燃料軍需品及工員、補給輸送任務ニ従事
(二)至九、三、四
(三)自九、三、五 「アンボン」ト「アール」間爆弾航空機用燃料糧食酒保物品ノ補給輸送任務ニ従事
(四)至九、三、一〇。
(五)自九、三、一一 「アンボン」ヲ基地トシテ左ノ任務ニ従事
(六)至九、三、三。
(七)自九、三、三 (一)自九、三、三 「アンボン」「バボ」間爆弾薬航空機用燃料軍需品ノ補給輸送任務ニ従事
(八)至九、四、八 (二)至九、四、四。
(九)自九、三、一一 「アンボン」ヲ基地トシテ左ノ任務ニ従事
(一〇)至九、三、三。 (一)自九、三、三 「アンボン」「バボ」間爆弾薬航空機用燃料軍需品糧食補給輸送任務ニ従事
(一一)自九、三、七 「アンボン」ト「ラヨ」間航空機用燃料及砲弾糧食戦車砲射撃用具(及砲弾)輸送任務ニ従事
(一二)至九、三、一〇 (二)至九、四、四。
(一三)自九、三、一〇 「アンボン」ヲ基地トシテ左ノ任務ニ従事
(一四)至九、四、八 (一)自九、三、一〇 「アンボン」「バボ」間爆弾薬航空機用燃料軍需品糧食補給輸送任務ニ従事
(一五)自九、四、五 「カスン」(爆弾航空機用燃料軍需品糧食補給輸送任務ニ従事
(一六)至九、四、七 (二)自九、四、五 「カスン」(爆弾航空機用燃料軍需品糧食補給輸送任務ニ従事
(一七)自九、四、八 (三)至九、四、一五 「サガ」ヘ爆弾航空機用燃料糧食補給輸送任務ニ従事
(一八)至九、四、一六 (四)自九、四、一六 「サガ」ヨリ「カスン」及二百三十二設営隊ノ「サガ」撤出ニ協力
(一九)自九、四、一九 「アンボン」ヨリ「ソロン」間航空機用燃料及爆弾糧食補給輸送任務ニ従事
(二〇)至九、五、二 (五)至九、四、二八 五五五番電ニ依ル第四八驅逐隊第二五司令部ノ「カスン」及二百三十二設営隊ノ「サガ」撤出ニ協力

| | | |

75-

春川丸機密第壹號

大東亞戰爭定期功績概見表

昭和十八年十月十日
至 昭和十九年五月三十日

春川丸　海軍大尉　佐々木宗平

項目	功績等級	期間		事蹟
分	八	自 昭和十八年十月十日	至 十月十日	第二南遣艦隊司令部 経由
見	八	自 〃 十月十日	至 昭和十九年一月六日	作戦行動戦争関係業務等
表	八	自 〃	至 〃	鎮海於テ出撃準備作業
春	八	自 〃	至 〃	佐世保於テ出撃準備作業
川	五	自 〃	至 〃	輸送任務ニ従事
		自 〃	至 〃	輸送並ニ護衛任務ニ従事
		自 〃	至 〃	右 同
丸		自 〃 二月一日	至 二月四日	輸送任務ニ従事
		自 〃 二月六日	至 二月十六日	（同月三日輸送任務ニ従事中（日ニ示ス海域ニテ）敵潜水艦ノ雷撃ヲ受ケ沈没ス）
		自 〃 二月十七日		（同月二十七日呉軍港ニ於テ敵艦載機ノ爆撃ヲ受ケ沈没ス）

（朱書）
昭和十八年十月十日 第南遣艦隊司令部 発令
昭和十九年五月三十日 解隊ニ付 解任

竹原長官（司令官）見	至昭和九年五月三十日	（四月九日低雷発見一例（スラバヤ東口） （四月三十日低雷発見（護衛艦処分ス））	輸送任務ニ従事

77

昭和十九年機密第　三　號の三

大東亜戦争（定期）功績調査ニ関シ左記特設捕獲網紙足丸紙延長ノ為大屋小西三郎外十名ヲ徴用シ昭和十九年十二月一日ヨリ同年五月三十一日迄ノ間、作戦行動ニ関シ左記作業ニ従事セシム

記

一、昭和十九年十二月一日ヨリ同年五月三十一日迄ノ間、作戦行動ニ関シ左記作業ニ従事セシム

二、昭和十九年十二月一日ヨリ同年五月三十一日迄ノ間、作戦行動ニ関シ左記作業ニ従事セシム

三、昭和十九年十二月一日ヨリ同年五月三十一日迄ノ間、作戦行動ニ関シ左記作業ニ従事セシム

記

一

法律

五

六

十

(一)
(二)
(三)
(四)
(五)
(六)
(七)
(八)
(九)
(十)
(十一)
(十二)
(十三)
(十四)
(十五)
(十六)
(十七)
(十八)
(十九)
(二十)
(二十一)
(二十二)
(二十三)
(二十四)
(二十五)
(二十六)
(二十七)
(二十八)
(二十九)
(三十)
(三十一)
(三十二)
(三十三)
(三十四)
(三十五)
(三十六)
(三十七)
(三十八)
(三十九)
(四十)
(四十一)
(四十二)
(四十三)
(四十四)
(四十五)
(四十六)
(四十七)
(四十八)
(四十九)
(五十)
(五十一)
(五十二)
(五十三)
(五十四)
(五十五)
(五十六)
(五十七)
(五十八)
(五十九)
(六十)
(六十一)
(六十二)
(六十三)
(六十四)
(六十五)
(六十六)
(六十七)
(六十八)
(六十九)
(七十)
(七十一)
(七十二)
(七十三)
(七十四)
(七十五)
(七十六)
(七十七)
(七十八)
(七十九)
(八十)
(八十一)
(八十二)
(八十三)
(八十四)
(八十五)
(八十六)
(八十七)
(八十八)
(八十九)
(九十)
(九十一)
(九十二)
(九十三)
(九十四)
(九十五)
(九十六)
(九十七)
(九十八)
(九十九)
(百)

極秘

大東亞戰爭定期功績概見表

第二南遣艦隊司令長官海軍中將 三川軍一

自昭和十九年二月一日
至昭和十九年五月三十一日

項目	期間	作戰行動戰爭關係業務等
功績等級	自一九、三、一 至一九、三、三五	二月一日基南遣艦隊ニ配屬サレ敵機動部隊ノ出沒海面ニ行動任務ヲ完シ支障ナカラシメタリ
等級 三	自一九、三、二六 至一九、五、三一	「リンガ」泊地ニ於テ「スラバヤ」「バリックパパン」間人員兵器等ノ輸送任務ニ從事（三回）
等級 九	自一九、五、一 至一九、五、三一	五月一日朝二南遣艦隊ニ配屬サル 船体及機關修理整備作業ニ從事

所屬長官所見

長官ノ事ニ當リ

79

七月四日 進

北東方面艦隊機密第二八號ノ二一七

区分/項目	司令部
功績等級	等級 二
期間	自一八、一二、一 至一九、五、三一
作戦行動戦争關係業務等	一艦隊主要任務 (イ)分担區域ノ防備哨戒 (ロ)敵艦隊、航空兵力撃滅 (ハ)敵海上交通破壊 (ニ)海上交通保護 (ホ)内戦部隊作戦協力 (ヘ)對蘇警戒間作戦準備 二本期間ノ主要作戦 特記スベキ作戦生起セザリシモ全
記事	一司令部所在 千歳 二四月二十四日 第一占守島ニ 進出

争定期功績概見表　自昭和十八年十二月一日
至同　十九年五月二十一日

東方面艦隊司令長官
十二航空艦隊司令長官　戸塚道太郎

海軍
19.8.2

海軍

一〇月二日リ同項各任務ヲ遂行スル
ト共ニ戦力ノ整備充實ヲ図レリ

（終）

南東方面海軍作戦ニ関スル功績概見表　自昭和十八年十一月一日　至同十九年五月三十日

大東亜戦争定期功績概見表

南東方面艦隊司令部、第十一航空艦隊司令部兼南東方面艦隊司令長官海軍中将草鹿任一

区分項目	期間	功績等級
司令	自一八、一二、一 至九、三、二四	作戦行動戦争関係業務等ニ
等級		一

記事

「ラバウル」基地ニ在リテ頻繁ナル来襲敵機撃墜並ニコユー「ブリテン」島西部及河口モニ諸島中部敵航空基地據点ニ對スル夜間攻撃「ニューアイルランド」洋上来襲ノ敵機動部隊攻撃等ノ職務ニ従事

一、主要作戦ニ於ケル成果

第六次デゲビル」沖航空戦

中型空母　三隻
（一八、一二、二五）
ニューアイルランド東方機動部隊

夜間攻撃
艦型不詳　一

撃沈
撃破

部

等級二

自一九、三、二五 至一九、五、三一	
機ノ警戒、邀撃作戦指導 ニ任ズルト共ニ基地防衛施設ノ強化 陣地構築、湾口及周邊機雷 敷設基地整備陸戦訓練等 ニ関シ邀撃作戦準備指導ノ 機務ニ従事	

大東亜戦争勲功績概見表

南東方面艦隊附属海軍設営隊

横鎮所属

勲等 功級 | 氏名 | 期間 | 殊勲其ノ他参考事項

三 | 菅永隆見 | 自大、一二、一〇 至九、五、四 | 一、業務ニ熱心ニ従事シ物資ノ輸送、警備ニ挺身セリ
二、対潜掃蕩隊ニ属シ昭和十八年十一月下旬南東方面ニ進出以来屢々敵潜水艦ノ攻撃ニ参加セリ
三、敵襲ニ際シ中隊ノ指揮ヲ執リ昭和十八年十一月下旬ヨリ翌十九年一月中旬ニ亘リ中五月四日北緯二度十分東経一五二度二分ノ地点ニ於テ敵潜水艦ヲ撃沈セリ

(終)

昭和十八年十一月十日
昭和十九年一月四日

記事

金井塚

南東方面艦隊軍法會議第九號

大東亞戰爭ノ經緯概況表（第五回）

自昭和十八年十月一日
至昭和十九年五月三十日

區分	項目	
南東方面艦隊軍法會議	ノ成績等級	五
	期間	自十八年十二、一 至十九、五、三十一
第十一航空艦隊軍法會議	作戰行動ニ關シ戰地ニ於ケル一般犯罪ノ檢索公判事務ヲ擔當ス	
第八艦隊軍法會議	第八艦隊軍法會議首席法務官海軍法務中佐井崎富之助記事 作戰行動ニ關シ戰地ニ於ケル一般犯罪ノ檢索公判事務ヲ擔當ス	
軍法會議	第九艦隊軍法會議附ヲ兼ネ作戰行動ニ關シ戰地ニ於ケル一般犯罪ノ檢索公判事務ヲ擔當ス	
第九艦隊	軍法會議附ヲ兼ネ作戰行動ニ關シ戰地ニ於ケル一般犯罪ノ檢索公判事務ヲ擔當ス	
軍法會議	軍法會議附ヲ兼ネ作戰行動ニ關シ戰地ニ於ケル一般犯罪ノ檢索公判事務ヲ擔當ス	

| | | |

軍極秘

功績調査

84

海軍大臣一級

大東亜戦争海軍功績調査第一號 一ノ一

九年三月

| | | |

海

大東亞戰爭定期功績概見表

自昭和十八年十二月一日
至昭和十九年三月三十一日

南西方面艦隊軍法會議
第二南遣艦隊軍法會議
第二南遣艦隊軍律會議

區分	項目	功績等級	期間	記事
南西方面艦隊軍法會議	作戰行動戰爭關係業務等	四	自昭和十八年十二月一日 至昭和十九年三月三十一日	南西方面艦隊軍法會議（同艦隊軍律及之ガ審判規則ノ改正ヲ起案シ前者ハ昭和十九年二月九日夫々艦隊法令ヲ以テ改正規程發布セラレタリ
第二南遣艦隊軍法會議	本期間中取扱ヘル軍律會議ハ昭和十九年二月九日廢止ニ關係法制ノ整備等	四		(イ)南西方面艦隊軍法會議（同艦隊軍律及之ガ審判規則ノ改正）ハスラバヤニ第二南遣艦隊軍律會議ハ第二南遣艦隊軍法會議ニ該當セザル日本帝國臣民ノ犯シタル帝國刑罰法令違反ノ行爲ニシテ海軍軍法會議法第一條ニ該當セザル者ハ同年三月九日夫々艦隊法令ヲ以テ改正）ハスラバヤニ本部ヲ

昭和十五年追加
美濃合葉評紙

二該當セザルモノニ對シテハ從來第二南遣艦隊命令ヲ以テ當分ノ間軍律會議ニ於テ處分シ來リタルガ之ヲ南西方面艦隊麾下占領全地域ニ及ボスベク企圖起案シ昭和十九年二月九日南西方面艦隊法令第三号ヲ以テ一般邦人犯行處罰規程施行セラレタリ

(ハ)第二南遣艦隊軍律會議監禁場規程中一部改正ヲ起案シ昭和十九年二月二十一日公布セラレタリ

(ニ)南西方面艦隊郵便物檢閱取締規程中一部改正ヲ起案昭和十九年三月二十七日發布セラレタリ

マカッサル及バリツパパンニ分遣ヲ設置シアル處スラバヤニハ

法務官 四名
録事 二名
警査 四名
理事生 二名
通譯 一名

マカッサル分遣ニハ

法務官 二名
録事 二名

(双文館納)

(ホ)第二南遣艦隊ニ於テ矢補規則ヲ制定スルニ際シ矢、補ノ懲罰ニ関スル部分ヲ起案シ昭和十八年五月一日發布セラレタリ

(ヘ)南西方面艦隊ト海軍ト間ニ於ケル軍律會議ノ管轄協定ニ該リ回答文ヲ起案昭和十九年二月十四日之ガ協定ヲ見タリ

(ト)海軍某團ヨリ南西方面艦隊ニ對シ陸軍軍律會議處斷並禁固ノ軍罰執行嘱託ニ付照會アリ之ガ回答文起案昭和十九年二日協定成立セリ

(チ)軍罰ヲ受ケタル者ヲシテ日本軍

警査	理事生	通譯	バーツク八	分処ニハ	法務官ニ	錄事	警査	ニ配置シ居レリ	軍律會議處斷並禁固ノ軍罰執行嘱託ニ付照會アリ之ガ回答文起案昭和十九年二日協定成立セリ
三名	一名	十一名	ハンソ		二名	一名	二名		

ノ温情ニ感激セシメ作業ニ一段ト精勤セシムルト共ニ一般衆住民ヲシテ一層軍政ニ心服協力セシメントノ意図ヲ以テ受罰者中犯情及執行状況ヲ斟酌シ一部ノ者ニ対シ罰ノ減軽ヲ行フヲ適当ト思料起案シ本年四月二十一九日ノ天長節ヲ期シ第二南遣艦隊令令第二三號ヲ以テ軍四訓減軽令発布セラレタルヲ以テ之ガ実施ニ當リ又民政法院ヲシテ受刑者ニ對スル同様措置ニ付民政府ヲシテ之ヲ実施セシムベク起案実施ヲ見タリ

(リ)昭和十九年二月一日附官報ニテ海軍懲

(双文館納)

令ノ改正勅令公布セラレタルヲ以テ之ガ改正要ヲ各部ニ熟知セシムルノ要アリト認メ参謀長申進文ヲ起案昭和十九年五月之ガ發布ヲ見タリ

(ハ)ソ連防衛義勇軍構成員ノ犯行ニ関スル海軍司法警察機関ノ権限ニ関シ陸軍側トノ協議ニ當リ誠意ヲ以テ之ニ當リ昭和十九年四月十日協定ヲ見タリ

(ル)占領地ニ於ケル軍人軍屬等ノ各個人的所持ニ関シテハ格別ノ取締ヲ講ゼラレ居ラザリシ處稍モスレバ之ガ

保管取扱ニ関シ軽卒ニ出ツル向アルヲ以テ之ニ関シ各人ノ注意ヲ喚起スルノ要アリト認メ参謀長申進ヲ起案昭和十九年五月二十七日之ガ発布ヲ見タリ

六、軍法會議関係

刑事事件ノ摘發ハ戰時ニシテ而モ占領地ナルコトニ照シ峻嚴ニ審理、戰闘力保全ノ観点ヨリ迅速ニ處理スル御方針ヲ以テ臨ミタリ

(又々附納)

而シテ本期間中取扱ヒタル刑事事件八八五件二四五人、内有罪判決ヲ
リタルモノ四八件九四人、不起訴処分
トナリタルモノ五件六人、他管移送其ノ
他ニヨルモノ一件一八人、現ニ繋属中
ノモノ二件二七人ニシテ其ノ罪名別、
身分別左記ノ如シ

記

罪名 / 身分別	軍人	軍属	工員	船員	其ノ他
戦時逃亡	二	三	二	三	三
戦時緩急罪					
逃亡					
暴行					
脅迫					
侮辱					
公務執行妨害					
逃走					
逃走援助					
看守者職務怠慢					
逃走援助					
逃走援助					
逃走援助

抗命等	軍機保護法違反	強盗	窃盗	失火	敵陰謀	間諜	戦時收賄	收賄	職物運搬	器物損壊	業務上横領	詐欺
				一						一		
		一	三					一		一		
			七									
一	三	一										一
			三四	二	一八	一			四		一	

（双文館納）

三、軍律會議關係

	合計	計	治安維持法違反	國家總動員法違反	賭博	傷害致死	傷害	占領地強姦	恐喝	背任	業務上過失致死	過失致死
一	一四						三	一		一	一	一
二	八						一					一
三	二四				一	一	二			二		
四	二〇			四	五							
五	七	二						一	一		二	
六	成果アリト認ム											

占領地ニ於ケル敵性國人、永住民等ニシテ帝國軍ニ對スル抗敵陰謀諜報ヲ
帝國軍ノ安寧ヲ害シ占領地ノ治安ヲ紊リ帝國軍ノ利益ヲ害スル行爲ニ
出ヅル者ノ査察占領地治安確保ノ完璧ヲ期シ掩護、占領地治安確保ノ完璧ヲ期シ
關係方面トノ連絡ヲ密ニシ彼等ヲシテ
策スルノ機ナカラシムルニ努メタリ而シテ
本期間中取扱ヒタル軍律違反事件
八百二十九件四百七十一人内、處理済ノ
モノ九十八件三百五十人、現ニ繋屬中
ノモノ三十一件百二十一人ナリ其ノ罪名
別人種別左ノ如シ

（双文館納）

犯行人種別	在留民	支那人	和蘭人	佛西人	日本人
抗敵陰謀	八	二	三九	七	
間諜	五				
軍ノ安寧ヲ害スル行爲	四				
軍ノ利益ヲ阻害スル行爲	一三八	八			
占領地治安妨害	一四九	七			
根據地隊司令官ノ禁令違犯					
詐欺					
横領					
遺失物横領					
殺人					二
傷害					一

英領全家屬紙

傷害致死							
贈賄							
賭博							
計	三八二	一七	三九	七二六	一	四三	
合計				四七一			成果アリト認ム

世、防犯関係ノ軍人、軍属ハ一人ヲモ惜シ當方面勤務ノ軍人、軍属ハ一人ヲモ惜ミ防犯處置ニ意ヲ用ヒ必要アルヲ以テ特ニ関係各部ト密接ナル連絡ヲ保チ常ニ関係各部ト密接ナル連絡ヲ保チ諸會報ニ於テ其ノ機會ヲ利用シテ之ガ考慮ヲ促シ或ハ法務科士官各廳ノ要求ニ依リ其ノ從属者ニ對シ防犯講話ヲ爲シ或ハ各部ニ於テ防犯講話ヲ爲シ或ハ各部ニ於テ防犯

海軍

(双文館納)

スターヲ期付スル等ノ處置ヲ講ゼリ	五、防諜関係	當方面ニ於ケル敵ノ諜報諜略活動	ハ益々熾烈化ノ傾向アリタルヲ以テ査察ノ中心ヲ茲ニ置キ関係各部ト緊密ナル連絡ヲ保サテ容疑者ノ検挙ニ努ムルト共ニ防諜資料ヲ提供シ又ハパンフレツトヲ各部ニ配付シ防諜観念、防諜措置、徹底ニ努メタリ	六、懲罰犯行ノ處理	犯行者ノ責任處理ノ適否ヲ占領地ニ於テ行動スル軍人軍屬ノ軍						
											成果アリト認ム

検閲会置評済

紀風紀ノ振粛事故ノ防止ニ貢献スル
コト大ナルモノアルヲ留意シ各部ト協
議シ事実ノ究明、責任ノ帰趨ノ判
断及処分ノ妥当ニ付意ヲ用ヒタ
リ

七、海軍特別警察隊関係

海軍特別警察隊ノ活動ハ逐次
軌道ニ乗リ来レルモ尚整備ノ要ア
ルヲ以テ海軍警部ヲ配属ノ上申ヲ起
案之ガ実現ヲ見ルニ至レリ
又憲兵隊、海軍民政警察機関ト
ノ摩擦打解協力ニ努メ全
般的ニ見テ後者ト間ハ円滑ト

成果アリト認ム

(双文館納)

93

所属長官 所見

南西方面艦隊司令長官

テリ前者トノ間モ概ネ順調ニ経過セリ

ヲ綸シ又ハ個々ノ事件ノ捜査ヲ指導シテ之ガ育成ニ努力セリ

七リ尚特ニ警言資料ヲ配付シ講話

成果アリト認ム

海軍大将 嶋田繁太郎

（双文館印刷）

94

秘

海軍大臣殿

第一戦隊戦時日誌 一八號

大東亜戦争定期功績概見表 自昭和十九年二月二十日 至同 十九年五月二十日

第一戦隊司令部第一戦隊司令官海軍中将宇垣

区分	項目	発令等級	期間		作戦行動戦事関係業務等	記事
第一戦隊		等級四	自 九、二、五		「リンガ」「タイタウイ」ニ在リテ待機	
司令部			至 九、五、五			
所属艦長			至 九、三、四		第二艦隊司令長官栗田健男	
官所見			至		整ヘ待機	
			自 十九、二、二十五		第二艦隊所属艦艇出撃準備ス	
			至		編入	

海軍

大秘

15-

第三戦隊司令部	自大、十二、一 至大、五、三一	大東亜戦争開始ニ関スル功績概見表	第三戦隊司令官海軍中将鈴木義尾
等級七	大、十二、一	作戦行動戦争関係業務等	記事
等級八	大、十二、一 大、九、五	作戦行動戦争関係業務等	記事
等級三	大、十二、一 大、九、三十五	作戦行動戦争関係業務等	記事
	大、十二、一 大、九、三十五	作戦行動戦争関係業務等	記事

「トラック」ニ在リテ所定ノ哨戒ヲ厳ニスルト共ニ実施シ警戒ヲ厳ニスルト共ニ訓練整備ニ従事シ待機ス

佐世保ニ於テ改造修理工事

作戦地（リンガ泊地）ニ進出

兵器、需品、人員ノ輸送ニ従事ス

昭和十九年三月一日 第三艦隊ニ編入

所長	所屬官	所見

令部	
等級五	
十九、三、十六 十九、五、千	
前進泊地「リンガ」（五月十日迄）及「タウイタウイ」ニ於テ訓練整備ニ従事シ待機ス	

第二艦隊司令長官栗田健男

海軍

秘

96

海軍大臣官房

一〇一一六

大東亜戦争全期功績概見表 自昭和十六年十二月一日 至昭和十九年五月三十一日

第五戦隊司令部 第五戦隊司令官海軍少将 橋本信太郎

第五戦隊司令部			功績	摘要
三	九	九	期間	作戦行動戦争関係業務等
	自八、一二、一六 至八、一二、二〇	自八、一二、一 至八、一二、一五		十一月十二日佐世保ニ向ケ出港「トラック」着 同十七日佐世保着 損傷箇所復旧工事ノ為メ整備ニ従事
	自八、一二、二一 至九、一、二五			十二月十六日佐世保出港 内海西部ニ回航整備ノ後引続キ各種訓練ノ実施急速戦力練成ニ従事
			記	十月下旬ヨリ遊撃部隊機動整備部隊ニ編入セラル

一月五日遊撃部隊本隊ニ復帰セラル

一、十二月下九日「トラック」ノ南方洋上ニ於テ敵潜ノ雷撃ヲ受ケ被害ヲ生ジ藤波、白露、利根機ヲ以テ約五〇〇浬ノ地点ニ於テ敵潜ノ雷撃ヲ受ケ被害ヲ生ジ藤波、白露、利根機ヲ以テ約五

戦史室 昭10.12 接収 印

三		
自一九、一、六 至一九、五、三一		前進根據地「トラック」ニ在リテ警戒待機シ諸訓練作業ニ從事戰力極度練成ニ從事ス 此ノ間 一月三十日「丙作戰第二法用意」ヲ令セラルヤ二月四日敵B-24一機「トラック」ニ來襲上空ヨリ之ヲ撃墜ス
		一月三日「パラオ」「ダバオ」ヲ經テ「トラック」着（藤波ト二分指揮下ニ入ル）更ニ海軍人員物件ヲ搭載一月二日「トラック」發 同四日「カビエン」着急速陸揚ノ上即日「カビエン」發 一月五日「トラック」歸着 右輸送任務ヲ完遂セリ
		二、一月三日一二四五頃一時敵大型機ノ觸接ヲ受ク 三、一月四日〇一一五頃ヨリ約四分間敵B-24ノ機ノ觸接ヲ受ク 四、一月四日〇六三〇頃敵機動部隊ガ「エニ」ノ東方一八〇浬ニ出現艦上機約八十五機ノ空襲アリタルニ之ノ事前ニ知リ「スコール」中ニ回避離脫ノ事ヲ得タリ

所屬長官見	第一艦隊司令部戦		
	等級十	等級四	等級四
	自一月三日 至二月十四日	自一月十九日 至二月三日	自二月十五日 至二月二十日
	横須賀ニ在リテ船体兵器機關ノ修理並ニ整備ニ從事	退撃隊ニ属シ鳳雲鷹護衛ニ從事シ以後横須賀ニ回航	自「トラック」至「サイパン」間輸送ニ仕ズ
	横須賀鎮守府第二艦隊軍需品輸送ニ従事		自横須賀至「トラック」間軍需品輸送ニ仕ズ

第一艦隊司令長官 兵頭雄男

十木戦第備第一〇號ノ八　九月一九日進

軍極秘　天津軍戦争功績概見表　自昭和十二年十一月一日　至昭和十三年五月三一日

第十水雷戦隊第四水雷戦隊第四艦隊第十一航空艦隊

区分	月日順	期間	作戦行動戦争間従事勤務等	記事
第十水雷戦隊第四水雷戦隊第四艦隊第十一航空艦隊	一	自八、一三 至八、一三	一作戦地点ヲ海上ヨリ支援	
	二	自八、一四 至八、一五	二新進展ニ応ジ敵ノ封鎖線ヲ突破	
	三	自八、一六 至八、二二	三水上機隊ヲ以テ敵ノ封鎖線ヲ偵察	
	四	自八、二三 至八、二六	四陸軍ノ上海戦線ニ対シ艦砲射撃ヲ実施	
	五	自八、二七 至八、三一	五水上機隊ヲ以テ敵ノ封鎖線ヲ偵察	
	六	自九、一 至九、三	六陸軍ノ上海戦線ニ対シ艦砲射撃ヲ実施	
	七	自九、四 至九、九	七新進展ニ応ジ敵ノ封鎖線ヲ突破	
	八	自九、一〇 至九、一三	八水上機隊ヲ以テ敵ノ封鎖線ヲ偵察	
	九	自九、一四 至九、一八	九陸軍ノ上海戦線ニ対シ艦砲射撃ヲ実施	
	十	自九、一九 至九、二一	十水上機隊ヲ以テ敵ノ封鎖線ヲ偵察	
	計	三三日		

所属長官ノ所見

聯合艦隊司令長官

海軍

19. 9. 21

軍極秘

人秘

区分	第潜水戦隊	
項目	司令部	
功績等級	五	
期間	自昭和十八年十二月一日 至昭和十九年一月十五日	自昭和十八年十二月十八日 至昭和十九年一月十五日
作戦行動	在「トラック」先遣部隊潜水艦訓練指導司令部トシテ訓練計画案画指導機務ニ従事ス	三日乃至六日、出動訓練ヲ実施セルノ外 036 111 136 042 1171 037 1175 141 1169 039 044 1180 1175
戦闘詳報		
記事	先遣部隊第一潜水部隊指揮官ノ司令部通牒ニ依リ太平洋方面ノ敵艦隊奇襲攻撃ヲ実施シ敵艦隊ノ破壊偵察作戦計画策定及作戦	

第潜水戦隊司令官 海軍少将 古宇田武郎

戦闘概況表 自 昭和 至 昭和

19.2.23

57

第五戦隊司令部

ラレ急速出撃準備ヲ完成ス翌三十日「丁作戦警戒」ノ令セラレ警戒ヲ更ニ厳ニス

二月十日「トラック」出撃諸訓練ヲ実施シツツ同十三日「パラオ」着

自二月九日至二月二十三日S「作戦ニ従事(別項記載)

二月二十九日急遽「パラオ」出撃「パラオ」北西方ヲ機宜行動シタル後

四月二日「ダバオ」ニ入港ス

三月二十日敵機動部隊「パラオ」ニ来襲同日「丙作戦第六法及丁作戦警戒」続イテ「丙作戦第六法用意D法」ノ令セラレタルモ四月一日解除セラル

四月五日「ダバオ」発諸訓練実施ノ後同九日「リンガ」泊地着

自四月二十五日至四月二十八日「セレター」軍港ニ在リテ軍

二月十日回航中敵潜ノ雷爆三本ヲ受ケタルモ被害ナシ

第五戦隊司令部

所長官属		
所見		
	四	
	自一九、三、九 至一九、三、二九	
	「バリックパパン」「パラオ」間ニ於テ敵潜水艦ノ活動作戦（S作戦）ニ従事 三月九日「パラオ」発同十二日「バリックパパン」着 十二日「バリックパパン」発十四日「タラカン」着 十六日「タラカン」発十二日「パラオ」着 詳細第五戦隊戦務第一五号ノ二（S）作戦実施経過概要ニ戦訓所見参照	装機銃（各舷一基）装備工事ヲ施行ス 五月十二日「リンガ」泊地発同十五日「タウイタウイ」泊地着 五月三十日「タウイタウイ」発津部隊（SS、2Vdg）同護衛（扶桑、10dg）ヲ率ヰ三十一日「ダバオ」入港 五月二十日附ヲ以テ作戦用始メラル 五月三十日津部隊ニ編入セ

第一艦隊司令長官栗田健男

秘

軍極秘

海軍大臣殿

第七戦隊戦時日誌 第一八號 ノ一六

区分	項目	功績等級	期間	作戦行動戦争関係業務等	記事
正	第七戦隊司令部	三	自十八、十二、一 至十九、五、三一	前進基地ニ在リテ待機	
			(一)自十八、十二、一「マーシャル」方面作戦ニ従事 至十八、十二、六		
			(本作戦十八、十二、三一ヨリ継続)		
			(二)自十八、十二、三、三「ルオット」発 至十九、一、三、六「トラック」ニ在リテ訓練整備		
			(三)自十九、二、二、五「トラック」着 至十九、二、一「トラック」発 二、一「パラオ」着 二、五「パラオ」ニ在リテ訓練整備		
			補給作業ニ従事		
			補給作業ニ従事		
					別紙

												二、十六、「パラオ」発 「リンガ」着
											(四)自十九、二、三十一 至十九、三、十三	「リンガ」ニ在リテ訓練整備
										三、十三「リンガ」発	補給作業ニ従事	
										三、十四昭南着		
									(五)自十九、三、十四 至十九、三、二十三	昭南軍港ニ在リテ修理ニ従事		
									三、二十三昭南発			
									同日「リンガ」着			
								(六)自十九、三、二十三 至十九、三、三十	「リンガ」ニ在リテ訓練整備			
								三、三十「リンガ」発				
							補給作業ニ従事					
						三、三十一同日昭南着						
					(七)自十九、三、三十 至十九、四、四							
				輸送作業ニ従事(途中中止)								
		(四、一同日昭南着)	四、五昭南発「ダバオ」ニ向ケ昭南発「リンガ」着									

| | | |

101

第七戦隊司令部			
所属長官（司令官）		自十八、五、二十 至	本項八六月二継続スルヲ以テ功績等級ハ次回二進達又
所見	第一艦隊司令長官栗田健男	「あ」號作戦開始	

102

別紙

一、	大年十二月三日 内南洋部隊ヨリ除カル
二、	十二月四日 機動部隊ニ復帰
三、	十二月二十五日 遊撃部隊主隊ニ編入（戊第三號輸送部隊第一部隊編制）
四、	十九年一月一日 遊撃部隊主隊ヨリ解カル（戊第三號輸送部隊第一部隊ノ編制ヲ解ク）
五、	一月二十五日 敷島部隊ニ編入
六、	一月三十日 遊撃部隊ニ編入
七、	一月三十一日 敷島部隊ニ編入
八、	二月二十日 機動部隊ニ復帰
九、	三月一日 第一機動艦隊第二艦隊ニ編入
十、	三月二十五日 新任司令官海軍少將白石萬隆着任
土、	三月二十六日 前任司令官海軍中將西村祥治退任

海軍

103

第八戦隊機密第一七號ノ四三　一月一日進達

大東亜戦争時功績概見表　自昭和十八年十二月一日
至同十九年一月一日

第八戦隊司令部　第八戦隊司令官海軍中将岸福治

区分	項目	
	功績等級	等級二
	期間	自昭和十八年十二月一日 至昭和十九年一月一日
	記事	作戦行動戦争関係業務等 乙作戦部隊内南洋部隊ニ属シ左 ノ作戦従事 一、第一航空戦隊飛行機隊基地及 基地物件ヲトラック」ルオット」間輸送 二、航空燃料ヲトラック」「ブラウン」間輸送 三、自十月至十一月ニ亘リ乙作戦部隊 輸送ニ従事（敵ヘー上攻撃ヲ受ク） 四、飛行機（於ルオット並ニ内南洋方面部隊飛行機隊基地ニ輸送ニ従事（敵ヘー上攻撃ヲ受ク） 三、自十月至十一月ニ亘リ乙航空燃料輸送ニ従事（敵ヘー上攻撃ヲ受ク） 四、飛行機（於ルオット並ニ内南洋方面部隊飛行機隊基地ニ輸送ニ従事（敵ヘー上攻撃ヲ受ク） 十月九日乙作戦部隊機動航空部隊ニ編入 十月三十日乙作戦部隊輸送部隊ニ編入 十月三十日内南洋方面部隊輸送部隊ニ編入 十月三十日乙作戦部隊輸送部隊ニ編入 十一月四日乙作戦部隊ヲ解キ機動部隊ニ復帰

海軍

同

右等級六

[illegible]

[illegible]

[illegible]

同 右	等級 六	自昭和十八、十二、七 至同 十八、十二、十二	二回航	十二月七日第八戦隊(筑摩)瑞鶴等ト共ニ駆逐隊(朝潮、初月)ヲ率ヒテトラックニ発同十二日入港	
同 右	等級 七	自昭和十八、十二、十三 至同 十九、一、一	機動部隊ニ属シ大東亜戦争内地待機		昭和九年一月一日第八戦隊解隊
所属長官所見			次期作戦戦備作業並ニ訓練従事		

第二艦隊司令長官小澤治三郎

海軍

106

秘 **軍極秘**

海軍功績調査係

十戦隊機密第二二號ノ一三

十戦隊戦時日誌

大東亜戦争定期功績概見表　自昭和十六年十二月一日　至昭和十九年五月三日

第十戦隊司令部　第十戦隊司令官海軍少将　本村

区分	第十戦隊			
功績等級	四	三	三	四
期間	自十二月一日 至一月三十日	自二月一日 至二月十五日	自二月十六日 至二月二十日	自二月二十二日 至五月十一日
作戦行動戦争関係業務等記事	「トラック」ニ於テ修理補給整備ニ任ズル ト共ニ諸訓練竝ニ警戒ニ従事 十月四日前司令官大村少将退任新司令官本村少将着任 十月三十日YBニ編入サル 十二月二十九日先刀105ノ編入サル	戦島部隊トシテP秋月(浜風、浦風、磯風、谷風)ト共ニ「トラック」「パラオ」間2S75(筑摩欠)、護衛任務ニ従事(一日「トラック」発四日「パラオ」着)以後同地ニ於テ警戒訓練ニ従事 一月二十五日戦島部隊ニ編入サル 一月二十八日將旗ヲ阿賀野ヨリ秋月ニ移揚	「パラオ」「リンガ」間2S75(筑摩欠)ノ護衛任務ニ従事	「リンガ」方面ニアリテ南西方面作戦協力竝ニ諸訓練ニ従事 二月二十日旗艦ヲ先刀ニ変更

第十戦隊司令官之印

19.9.1

司令部		所属長官
二	六	所見
同五月十二日 至五月十五日	同九月十六日 至五月三十一日	
機動部隊トンテ「ーング」「タウイタウイ」間 母艦護衛任務ニ従事途中敵潜二 隻ヲ探知攻撃之ヲ撃沈ス	「タウイタウイ」ニ於テ警戒待機並ニ諸 訓練ニ従事	
		五月二十日○○○○ヨリ 作戦開始

107

機密 第二四號

三月二十日進達 一一七

第十四戰隊司令部 昭和十八年十二月一日 至昭和十九年三月四日 戰闘詳報 附表

第十四戰隊司令官海軍少將清田孝彦

三月二十日進達

日	第一回	第二回	第三回
戰闘詳報			
戰闘概見表			
戰闘經過概見表			

	三	自八、二二、二九 至八、二三、晝	基隆三機(內不確實一) 旬「トラック」至「ポナペ」間及旬「ポナペ」至「トラック」間飛空基地人員物件輸送任務
二	三	自九、一、二 至九、一、八	清澄丸救援作業任務
一九、二、一七			戰隊(那珂)○三○○「トラック」おゐて空襲「トラック」諸島方面ニ來襲ス五五以後三回ニ亘リ敵戰爆大機ノ攻撃ヲ受ケ之ト交戰撃退、更ニ一○○○ヨリ約二分間敵雷爆撃機二十數機ノ攻撃ヲ受ケ之ト交戰、一○○六艦橋右舷前部ニ至近彈ニ依リ三、四五米ノ穴ヲ生ジ前部冷却機室、前部配線室浸水一○、三艦橋後部右舷ニ魚雷一命中續イテ同右舷附近ニ爆彈一命中續イテ前橋樓大ナル火約五分後艦橋ヨリ前部切斷沈沒一號主及左舷外舶使用不能一三三○後進運轉執行中一三四五敵同機ノ銃爆撃ヲ受ケ之ト交戰一三四○煙突大附近ニ一彈命中一四二六分中沈沒ス 戰死二名、重傷二名、戰果ニ機ニ相當ス損害ヲ與ヘタルモノト認ム

海軍	五	自一九、二、元 至一九、三、四	内地ニ於テ防備艦隊ニ従事	同令官 見
	三	自一八、三、一 至一九、二、九	「カロー」「マーシャル」方面ニ於テ防備艦隊ニ従事	艦長

108

秘

十六戦隊機密第二四一九番電 八月十五日進達

大東亜戦争定期功績概見表

第十六戦隊司令部

自昭和十八年十二月一日
至同 十九年五月三十一日

第十六戦隊司令官 海軍少将 左近允尚敏

区分	項目	期間	
	功績等級	作戦行動戦争関係業務等ノ	記
等級 三	自昭和十八年十二月一日至十九年五月三十一日	南西方面部隊整備戦部隊トシテ南西方面ニ在リテ	左記兵力ヲ以テ
		一、敵艦船ノ撃沈破	
		二、敵海上交通破壊	
		作戦ノ計画並ニ指導ヲ任ズ	

海軍大臣殿

第十六戦隊之印

等級 三	自一九・一〇・三 至一九・一一・九	陸軍部隊ノ彼南「メルギー」間急速輸送作戦ノ計画並ニ實施ノ指導ニ任ズ ト共ニ赤・青葉・球磨・十九駆（浦波）	左記兵力ヲ以テ
等級 三	自一九・一一・三 至一九・一二・二七	陸軍部隊ノ（甲隊）自昭南至ポートブレア間（乙隊）急速輸送作戦ノ計画並ニ實施ノ指導ニ任ズ ト青葉・大井・十九駆（敷波）（甲隊） 鬼怒・北上（乙隊）	左記兵力ヲ以テ
等級 三	自一九・二・二 至一九・三・一〇	自彼南至スラバヤ間南西方面艦隊司令部人員並ニ基地物件急速輸送作戦ニ従事	左記兵力ヲ以テ 大井・浦波

								等級 三	
								自一九、二七 至一九、三五	
								左記兵力ヲ以テ	左記兵力ヲ以テ
								「サ」第一號作戰ノ計畫並ニ	「サ」第一號作戰ノ計畫並ニ
								實施ノ指導ニ任ズ	實施ノ指導ニ任ズ
								第十六戰隊ヨリ除ク	第十六戰隊ヨリ除ク
								第十六戰隊ニ編入セラル	第十六戰隊ニ編入セラル
								筑摩、利根	筑摩、利根
								九、二七、二九	九、二七、二九
								（補給隊）トシテ	（補給隊）トシテ
								海上交通破壞作戰ノ計畫並ニ	海上交通破壞作戰ノ計畫並ニ
								實施ノ指導ニ任ズ	實施ノ指導ニ任ズ
								奇襲隊ニ青葉、利根、第八、第五戰隊	奇襲隊ニ青葉、利根、第八、第五戰隊
								補給隊 鬼怒、大井、十九駆（八浦波、敷波）	補給隊 鬼怒、大井、十九駆（八浦波、敷波）
								奇襲隊戰果	奇襲隊戰果
								英國輸送船（七八、六〇〇噸）一隻擊沈	英國輸送船（七八、六〇〇噸）一隻擊沈
								捕虜 軍人 一三名	捕虜 軍人 一三名
								船員 九八名	船員 九八名
								一般船客 三名	一般船客 三名
								等級 三	等級 三
								自一九、四、一 至一九、四、七	自一九、四、一 至一九、四、七
								左記兵力ヲ以テ	左記兵力ヲ以テ
								自部南ベオ附近ニ於ケル兵站線	自部南ベオ附近ニ於ケル兵站線
								及ビ敵主要泊地ニ對シ	及ビ敵主要泊地ニ對シ
								急速輸送作戰ノ計畫並ニ實施ノ指導ニ任ズ	急速輸送作戰ノ計畫並ニ實施ノ指導ニ任ズ
								十一戰隊（天龍、浦波）	十一戰隊（天龍、浦波）

				左記兵力ヲ以テ	
				自ベリリュー島 至東京湾	南洋群島防衛ノ為第十四航空艦隊（七〇五空 三三十四空）
		等級 三	自一九、四、八 至不定	人員兵器基地物件ノ急速輸送作戦ノ計画並ニ実施ノ指導ニ任ズ	
				陸軍部隊（兵站）	陸軍部隊並ニ海軍施設部隊（七三二部隊 八五一部隊）
				自ダバオ島 至ケタイタイ島	陸軍部隊並ニ海軍施設部隊（七三二部隊 八五一部隊）
		等級 三	自一九、四、八 至一九、四、二三	設部人員基地物件ノ急速輸送並ニ上陸後築城作戦ニ従事	
				船舶	
		等級 三	自一九、四、二五 至一九、四、三〇	左記兵力ヲ以テ	
				自彼南 至外ガ南海軍航空部隊（七三二部隊 八五一部隊）	
				人員基地物件ノ急速輸送作戦	

等級三	等級三	等級三
自一九、五、二一 至一九五、二四	自一九、五、五 至一九、五、二一	自一九、五、三 至一九、五、四
左記兵力ヲ以テ 自パラオ 至ペリリュー（ガスパン）間 輸送作戦ノ計画並ニ 実施ノ指導ニ任ズ P参謀長、大井、鉄道	左記兵力ヲ以テ 「タラカン」「スル」海北部「ボリンクパパン」「タラカン」「ダバオ」間船団護衛作戦 ニ従事 鬼怒津砲	自パラオ 至ペリリュー（ガスパン）間陸軍兵団急速 輸送作戦ノ計画並ニ実施ノ指導ニ任ズ P参謀長、大井、鉄道

111

所見	長官	戸籍係

（終）

海軍

112

海軍大臣殿

十八戰隊檢密第三四號ノ七　九月五日提出

大東亞戰爭定期功績概見表　自昭和十九年一月至昭和十九年五月三十一日

第十八戰隊司令部　第十八戰隊司令官　海軍少將　木井勝治

所屬長官（司令官）所見	第十八戰司令部	區分	自動巻号数	期間	作戰行動其ノ他勤務ノ概要	記事
			三	自一九一二〇 至一九三一	佐世保鎮守府第百五十一特別陸戰隊ヲ以テ新ニ第十八戰隊ヲ編成シ同隊司令部ヲ佐世保ニ置ク	一、一月二十日第十八戰隊司令部ヲ以テ上海ニ進出ス 二、第十八戰隊司令部ハ同日附佐世保鎮守府ノ命ニ依リ解隊ス（二月）
				自一九一一 至一九一七	南洋群島附近警戒ノ爲メ第十八戰隊司令部ヲ以テ特設警備隊ヲ編成シ同隊司令部ヲ父島ニ置ク	

海軍 軍令 11 受 19 拓

秘

功績調査部

第二十二戰隊機密第一七號ノ一四

大東亞戰爭定期功績概見表

第二十二戰隊司令部第二十二戰隊司令官海軍少將久宗米次郎

區分項目	第二十二戰隊司令部
功績等級	等級三
期間	自十八、十二、一 至十九、五、三十一
作戰行動戰爭關係業務等	前月ニ引續キ第二基地航空部隊哨戒部隊及第二基地航空部隊第一哨戒部隊トシテ之ガ作戰指揮指導ニ任ジ主トシテ本州東方洋上ノ哨戒ニ從事スルト共ニ諸訓練竝ニ整備補給ニ從事ス 三月十日第四監視艇隊編成セラルルヤ急速戰備ヲ完成シ千島東方洋上ノ哨戒ニ從事セシムルト共ニ諸訓練竝
記事	第二十二戰隊ヘ赤城丸第一、二、三監視艇隊神津丸十二月二十日附安州丸當隊ヨリ除カル 二月一日附神津丸第二監視艇隊ニ編入 二月二十日附特砲豐國丸編入 三月十日附第二監視艇隊ヨリ一隻除カル 三月十日附第四監視艇

自十八年十二月一日進達

至十九年五月三十一日

海軍 19.10. 技

ニ整備補給ニ任ズ

除編入セラル（特砲一監視艇一五隻）

三月十三日附旗艦ヲ浮島丸ニ指定セラル

三月三十一日附赤城丸當除ヨリ除カル

四月十五日附第三監視艇除ニ監視艇一隻第四監視艇除ニ十九隻編入

四月二十五日附第四監視艇除ニ監視艇三隻編入

五月一日附特砲長運丸當除ニ編入

五月十日附第三監視艇除ヨリ二隻除カル

五月十五日附第四監視艇除ヨリ二隻除カル

115

第一水雷戦隊司令官海軍少将木村昌福

殊勲甲第一水雷戦隊司令官海軍少将木村昌福

一水戦機密第八號ノ四

大東亜戦争定期功績概見表

自 昭和七年十二月一日
至 昭和十九年十二月十日

区分	項目			
第一水	幕僚	准士官以上又ハ重要配置ニ在ル下士官	下士官兵	傭人
賞等級	等級五	等級六	等級七	等級八
期間	自昭和十八年十二月一日 至同年十二月十日			
作戦行動戦争關係業務等	陸軍奥海湾ニ在リテ諸訓練 従事中十二月三日出撃ヲ 北千島ニ進出北太平洋方面 海上警戒ヲ兼ネテ待機 同方面作戦要務ニ従事			
記事				

功調
19.6.0
接受

雷　戰　隊

幕僚	傭人	下士官兵	准士官以上又重要配置ノ下士官	幕僚	傭人	下士官兵	准士官以上又重要配置ノ下士官
等級 七	等級 九	等級 八	等級 八	等級 五	等級 八	等級 七	等級 六
自 昭和十八年十二月十三日 至 同年十二月三十日				自 昭和十八年十二月二十九日 至 昭和十九年一月十四日			
陸奥海湾ニ在リテ訓練並ニ補給整備ニ従事				北千島ニ進出北太平洋方面海上警戒並ニ同方面作戦要務ニ従事			
				北太平洋方面哨戒ニ任ジツツ一月十八日カ室蘭阪着北東方面海上防衛特別圖演及ビ			

司令					
下士官 六	傭人	幕僚	准士官 以上及 重要配置 下士官	下士官 五	傭人
等級 七ノ二	等級 八	等級 三	等級 四	等級 五	等級 六
至 昭和十九年 三月十六日		自 昭和十九年 三月十七日		至 同年四月五日	
戰爭ニ關スル文務打合セ其ノ他同方面ニ於ケル重要資料調査ニ從事 一月二十八日陸軍與海鴻ニ回航諸訓練ニ從事		三月十七日將旗ヲ初春ニ移揚陸與海鴻出撃北海道南東海面對潜掃蕩作戰ニ從事シ兼ネテ十方面作戰輸送ニ協力海陸軍輸送船團ノ護衛ニ從事			

所屬長官所見	部			
	俸人	下士官	准士官以上及重要配置ニ在ル下士官	等傑
	等級九	等級八	等級八	等級七
	自昭和十九年四月六日 至同年七月三十日			
				四月五日將旗ヲ阿武隈ニ復 飯陸奥海濱ニ於テ諸訓 練ニ從事シツツ待機

秘

水戦機密第五號ノ一 昭和十九年十月一日提出
東亜戦争第一期作戦経過概見表
海軍水雷戦隊司令部 海軍水雷戦隊司令部 海軍関係業務要員
海軍大臣殿
軍令部総長殿
連合艦隊司令長官殿
第一南遣艦隊司令長官殿
第一航空艦隊司令長官殿
第二航空艦隊司令長官殿
第三南遣艦隊司令長官殿
第十三航空艦隊司令長官殿
第十四航空艦隊司令長官殿
第一遣支艦隊司令長官殿
第二遣支艦隊司令長官殿
第五航空艦隊司令長官殿
第六航空艦隊司令長官殿
第七航空艦隊司令長官殿
第八艦隊司令長官殿
第十一航空艦隊司令長官殿
第十二航空艦隊司令長官殿
第十五航空艦隊司令長官殿
第十六航空艦隊司令長官殿
第十七航空艦隊司令長官殿
第十八航空艦隊司令長官殿
第十九航空艦隊司令長官殿
第二十航空艦隊司令長官殿
第二十一航空艦隊司令長官殿
第二十二航空艦隊司令長官殿
第二十三航空艦隊司令長官殿
第二十四航空艦隊司令長官殿
第二十五航空艦隊司令長官殿
第二十六航空艦隊司令長官殿
第二十七航空艦隊司令長官殿
第二十八航空艦隊司令長官殿
第二十九航空艦隊司令長官殿
第三十航空艦隊司令長官殿
第三十一航空艦隊司令長官殿
第三十二航空艦隊司令長官殿
第三十三航空艦隊司令長官殿
第三十四航空艦隊司令長官殿
第三十五航空艦隊司令長官殿
第三十六航空艦隊司令長官殿
第三十七航空艦隊司令長官殿
第三十八航空艦隊司令長官殿
第三十九航空艦隊司令長官殿
第四十航空艦隊司令長官殿
第四十一航空艦隊司令長官殿
第四十二航空艦隊司令長官殿
第四十三航空艦隊司令長官殿
第四十四航空艦隊司令長官殿
第四十五航空艦隊司令長官殿
第四十六航空艦隊司令長官殿
第四十七航空艦隊司令長官殿
第四十八航空艦隊司令長官殿
第四十九航空艦隊司令長官殿
第五十航空艦隊司令長官殿
第五十一航空艦隊司令長官殿
第五十二航空艦隊司令長官殿
第五十三航空艦隊司令長官殿
第五十四航空艦隊司令長官殿
第五十五航空艦隊司令長官殿
第五十六航空艦隊司令長官殿
第五十七航空艦隊司令長官殿
第五十八航空艦隊司令長官殿
第五十九航空艦隊司令長官殿
第六十航空艦隊司令長官殿
第六十一航空艦隊司令長官殿
第六十二航空艦隊司令長官殿
第六十三航空艦隊司令長官殿
第六十四航空艦隊司令長官殿
第六十五航空艦隊司令長官殿
第六十六航空艦隊司令長官殿
第六十七航空艦隊司令長官殿
第六十八航空艦隊司令長官殿
第六十九航空艦隊司令長官殿
第七十航空艦隊司令長官殿
第七十一航空艦隊司令長官殿
第七十二航空艦隊司令長官殿
第七十三航空艦隊司令長官殿
第七十四航空艦隊司令長官殿
第七十五航空艦隊司令長官殿
第七十六航空艦隊司令長官殿
第七十七航空艦隊司令長官殿
第七十八航空艦隊司令長官殿
第七十九航空艦隊司令長官殿
第八十航空艦隊司令長官殿
第八十一航空艦隊司令長官殿
第八十二航空艦隊司令長官殿
第八十三航空艦隊司令長官殿
第八十四航空艦隊司令長官殿
第八十五航空艦隊司令長官殿
第八十六航空艦隊司令長官殿
第八十七航空艦隊司令長官殿
第八十八航空艦隊司令長官殿
第八十九航空艦隊司令長官殿
第九十航空艦隊司令長官殿
第九十一航空艦隊司令長官殿
第九十二航空艦隊司令長官殿
第九十三航空艦隊司令長官殿
第九十四航空艦隊司令長官殿
第九十五航空艦隊司令長官殿
第九十六航空艦隊司令長官殿
第九十七航空艦隊司令長官殿
第九十八航空艦隊司令長官殿
第九十九航空艦隊司令長官殿
第百航空艦隊司令長官殿
第百一航空艦隊司令長官殿
第百二航空艦隊司令長官殿
第百三航空艦隊司令長官殿
第百四航空艦隊司令長官殿
第百五航空艦隊司令長官殿
第百六航空艦隊司令長官殿
第百七航空艦隊司令長官殿
第百八航空艦隊司令長官殿
第百九航空艦隊司令長官殿
第百十航空艦隊司令長官殿
第百十一航空艦隊司令長官殿
第百十二航空艦隊司令長官殿
第百十三航空艦隊司令長官殿
第百十四航空艦隊司令長官殿
第百十五航空艦隊司令長官殿
第百十六航空艦隊司令長官殿
第百十七航空艦隊司令長官殿
第百十八航空艦隊司令長官殿
第百十九航空艦隊司令長官殿
第百二十航空艦隊司令長官殿
第百二十一航空艦隊司令長官殿
第百二十二航空艦隊司令長官殿
第百二十三航空艦隊司令長官殿
第百二十四航空艦隊司令長官殿
第百二十五航空艦隊司令長官殿
第百二十六航空艦隊司令長官殿
第百二十七航空艦隊司令長官殿
第百二十八航空艦隊司令長官殿
第百二十九航空艦隊司令長官殿
第百三十航空艦隊司令長官殿
第百三十一航空艦隊司令長官殿
第百三十二航空艦隊司令長官殿
第百三十三航空艦隊司令長官殿
第百三十四航空艦隊司令長官殿
第百三十五航空艦隊司令長官殿
第百三十六航空艦隊司令長官殿
第百三十七航空艦隊司令長官殿
第百三十八航空艦隊司令長官殿
第百三十九航空艦隊司令長官殿
第百四十航空艦隊司令長官殿
第百四十一航空艦隊司令長官殿
第百四十二航空艦隊司令長官殿
第百四十三航空艦隊司令長官殿
第百四十四航空艦隊司令長官殿
第百四十五航空艦隊司令長官殿
第百四十六航空艦隊司令長官殿
第百四十七航空艦隊司令長官殿
第百四十八航空艦隊司令長官殿
第百四十九航空艦隊司令長官殿
第百五十航空艦隊司令長官殿
第百五十一航空艦隊司令長官殿
第百五十二航空艦隊司令長官殿
第百五十三航空艦隊司令長官殿
第百五十四航空艦隊司令長官殿
第百五十五航空艦隊司令長官殿
第百五十六航空艦隊司令長官殿
第百五十七航空艦隊司令長官殿
第百五十八航空艦隊司令長官殿
第百五十九航空艦隊司令長官殿
第百六十航空艦隊司令長官殿
第百六十一航空艦隊司令長官殿
第百六十二航空艦隊司令長官殿
第百六十三航空艦隊司令長官殿
第百六十四航空艦隊司令長官殿
第百六十五航空艦隊司令長官殿
第百六十六航空艦隊司令長官殿
第百六十七航空艦隊司令長官殿
第百六十八航空艦隊司令長官殿
第百六十九航空艦隊司令長官殿
第百七十航空艦隊司令長官殿
第百七十一航空艦隊司令長官殿
第百七十二航空艦隊司令長官殿
第百七十三航空艦隊司令長官殿
第百七十四航空艦隊司令長官殿
第百七十五航空艦隊司令長官殿
第百七十六航空艦隊司令長官殿
第百七十七航空艦隊司令長官殿
第百七十八航空艦隊司令長官殿
第百七十九航空艦隊司令長官殿
第百八十航空艦隊司令長官殿
第百八十一航空艦隊司令長官殿
第百八十二航空艦隊司令長官殿
第百八十三航空艦隊司令長官殿
第百八十四航空艦隊司令長官殿
第百八十五航空艦隊司令長官殿
第百八十六航空艦隊司令長官殿
第百八十七航空艦隊司令長官殿
第百八十八航空艦隊司令長官殿
第百八十九航空艦隊司令長官殿
第百九十航空艦隊司令長官殿
第百九十一航空艦隊司令長官殿
第百九十二航空艦隊司令長官殿
第百九十三航空艦隊司令長官殿
第百九十四航空艦隊司令長官殿
第百九十五航空艦隊司令長官殿
第百九十六航空艦隊司令長官殿
第百九十七航空艦隊司令長官殿
第百九十八航空艦隊司令長官殿
第百九十九航空艦隊司令長官殿
第二百航空艦隊司令長官殿
第二百一航空艦隊司令長官殿
第二百二航空艦隊司令長官殿
第二百三航空艦隊司令長官殿
第二百四航空艦隊司令長官殿
第二百五航空艦隊司令長官殿
第二百六航空艦隊司令長官殿
第二百七航空艦隊司令長官殿
第二百八航空艦隊司令長官殿
第二百九航空艦隊司令長官殿
第二百十航空艦隊司令長官殿
第二百十一航空艦隊司令長官殿
第二百十二航空艦隊司令長官殿
第二百十三航空艦隊司令長官殿
第二百十四航空艦隊司令長官殿
第二百十五航空艦隊司令長官殿
第二百十六航空艦隊司令長官殿
第二百十七航空艦隊司令長官殿
第二百十八航空艦隊司令長官殿
第二百十九航空艦隊司令長官殿
第二百二十航空艦隊司令長官殿
第二百二十一航空艦隊司令長官殿
第二百二十二航空艦隊司令長官殿
第二百二十三航空艦隊司令長官殿
第二百二十四航空艦隊司令長官殿
第二百二十五航空艦隊司令長官殿
第二百二十六航空艦隊司令長官殿
第二百二十七航空艦隊司令長官殿
第二百二十八航空艦隊司令長官殿
第二百二十九航空艦隊司令長官殿
第二百三十航空艦隊司令長官殿
第二百三十一航空艦隊司令長官殿
第二百三十二航空艦隊司令長官殿
第二百三十三航空艦隊司令長官殿
第二百三十四航空艦隊司令長官殿
第二百三十五航空艦隊司令長官殿
第二百三十六航空艦隊司令長官殿
第二百三十七航空艦隊司令長官殿
第二百三十八航空艦隊司令長官殿
第二百三十九航空艦隊司令長官殿
第二百四十航空艦隊司令長官殿
第二百四十一航空艦隊司令長官殿
第二百四十二航空艦隊司令長官殿
第二百四十三航空艦隊司令長官殿
第二百四十四航空艦隊司令長官殿
第二百四十五航空艦隊司令長官殿
第二百四十六航空艦隊司令長官殿
第二百四十七航空艦隊司令長官殿
第二百四十八航空艦隊司令長官殿
第二百四十九航空艦隊司令長官殿
第二百五十航空艦隊司令長官殿
第二百五十一航空艦隊司令長官殿
第二百五十二航空艦隊司令長官殿
第二百五十三航空艦隊司令長官殿
第二百五十四航空艦隊司令長官殿
第二百五十五航空艦隊司令長官殿
第二百五十六航空艦隊司令長官殿
第二百五十七航空艦隊司令長官殿
第二百五十八航空艦隊司令長官殿
第二百五十九航空艦隊司令長官殿
第二百六十航空艦隊司令長官殿
第二百六十一航空艦隊司令長官殿
第二百六十二航空艦隊司令長官殿
第二百六十三航空艦隊司令長官殿
第二百六十四航空艦隊司令長官殿
第二百六十五航空艦隊司令長官殿
第二百六十六航空艦隊司令長官殿
第二百六十七航空艦隊司令長官殿
第二百六十八航空艦隊司令長官殿
第二百六十九航空艦隊司令長官殿
第二百七十航空艦隊司令長官殿
第二百七十一航空艦隊司令長官殿
第二百七十二航空艦隊司令長官殿
第二百七十三航空艦隊司令長官殿
第二百七十四航空艦隊司令長官殿
第二百七十五航空艦隊司令長官殿
第二百七十六航空艦隊司令長官殿
第二百七十七航空艦隊司令長官殿
第二百七十八航空艦隊司令長官殿
第二百七十九航空艦隊司令長官殿
第二百八十航空艦隊司令長官殿
第二百八十一航空艦隊司令長官殿
第二百八十二航空艦隊司令長官殿
第二百八十三航空艦隊司令長官殿
第二百八十四航空艦隊司令長官殿
第二百八十五航空艦隊司令長官殿
第二百八十六航空艦隊司令長官殿
第二百八十七航空艦隊司令長官殿
第二百八十八航空艦隊司令長官殿
第二百八十九航空艦隊司令長官殿
第二百九十航空艦隊司令長官殿
第二百九十一航空艦隊司令長官殿
第二百九十二航空艦隊司令長官殿
第二百九十三航空艦隊司令長官殿
第二百九十四航空艦隊司令長官殿
第二百九十五航空艦隊司令長官殿
第二百九十六航空艦隊司令長官殿
第二百九十七航空艦隊司令長官殿
第二百九十八航空艦隊司令長官殿
第二百九十九航空艦隊司令長官殿
第三百航空艦隊司令長官殿
第三百一航空艦隊司令長官殿
第三百二航空艦隊司令長官殿
第三百三航空艦隊司令長官殿
第三百四航空艦隊司令長官殿
第三百五航空艦隊司令長官殿
第三百六航空艦隊司令長官殿
第三百七航空艦隊司令長官殿
第三百八航空艦隊司令長官殿
第三百九航空艦隊司令長官殿
第三百十航空艦隊司令長官殿
第三百十一航空艦隊司令長官殿
第三百十二航空艦隊司令長官殿
第三百十三航空艦隊司令長官殿
第三百十四航空艦隊司令長官殿
第三百十五航空艦隊司令長官殿
第三百十六航空艦隊司令長官殿
第三百十七航空艦隊司令長官殿
第三百十八航空艦隊司令長官殿
第三百十九航空艦隊司令長官殿
第三百二十航空艦隊司令長官殿
第三百二十一航空艦隊司令長官殿
第三百二十二航空艦隊司令長官殿
第三百二十三航空艦隊司令長官殿
第三百二十四航空艦隊司令長官殿
第三百二十五航空艦隊司令長官殿
第三百二十六航空艦隊司令長官殿
第三百二十七航空艦隊司令長官殿
第三百二十八航空艦隊司令長官殿
第三百二十九航空艦隊司令長官殿
第三百三十航空艦隊司令長官殿
第三百三十一航空艦隊司令長官殿
第三百三十二航空艦隊司令長官殿
第三百三十三航空艦隊司令長官殿
第三百三十四航空艦隊司令長官殿
第三百三十五航空艦隊司令長官殿
第三百三十六航空艦隊司令長官殿
第三百三十七航空艦隊司令長官殿
第三百三十八航空艦隊司令長官殿
第三百三十九航空艦隊司令長官殿
第三百四十航空艦隊司令長官殿
第三百四十一航空艦隊司令長官殿
第三百四十二航空艦隊司令長官殿
第三百四十三航空艦隊司令長官殿
第三百四十四航空艦隊司令長官殿
第三百四十五航空艦隊司令長官殿
第三百四十六航空艦隊司令長官殿
第三百四十七航空艦隊司令長官殿
第三百四十八航空艦隊司令長官殿
第三百四十九航空艦隊司令長官殿
第三百五十航空艦隊司令長官殿
第三百五十一航空艦隊司令長官殿
第三百五十二航空艦隊司令長官殿
第三百五十三航空艦隊司令長官殿
第三百五十四航空艦隊司令長官殿
第三百五十五航空艦隊司令長官殿
第三百五十六航空艦隊司令長官殿
第三百五十七航空艦隊司令長官殿
第三百五十八航空艦隊司令長官殿
第三百五十九航空艦隊司令長官殿
第三百六十航空艦隊司令長官殿
第三百六十一航空艦隊司令長官殿
第三百六十二航空艦隊司令長官殿
第三百六十三航空艦隊司令長官殿
第三百六十四航空艦隊司令長官殿
第三百六十五航空艦隊司令長官殿
第三百六十六航空艦隊司令長官殿
第三百六十七航空艦隊司令長官殿
第三百六十八航空艦隊司令長官殿
第三百六十九航空艦隊司令長官殿
第三百七十航空艦隊司令長官殿
第三百七十一航空艦隊司令長官殿
第三百七十二航空艦隊司令長官殿
第三百七十三航空艦隊司令長官殿
第三百七十四航空艦隊司令長官殿
第三百七十五航空艦隊司令長官殿
第三百七十六航空艦隊司令長官殿
第三百七十七航空艦隊司令長官殿
第三百七十八航空艦隊司令長官殿
第三百七十九航空艦隊司令長官殿
第三百八十航空艦隊司令長官殿
第三百八十一航空艦隊司令長官殿
第三百八十二航空艦隊司令長官殿
第三百八十三航空艦隊司令長官殿
第三百八十四航空艦隊司令長官殿
第三百八十五航空艦隊司令長官殿
第三百八十六航空艦隊司令長官殿
第三百八十七航空艦隊司令長官殿
第三百八十八航空艦隊司令長官殿
第三百八十九航空艦隊司令長官殿
第三百九十航空艦隊司令長官殿
第三百九十一航空艦隊司令長官殿
第三百九十二航空艦隊司令長官殿
第三百九十三航空艦隊司令長官殿
第三百九十四航空艦隊司令長官殿
第三百九十五航空艦隊司令長官殿
第三百九十六航空艦隊司令長官殿
第三百九十七航空艦隊司令長官殿
第三百九十八航空艦隊司令長官殿
第三百九十九航空艦隊司令長官殿
第四百航空艦隊司令長官殿
第四百一航空艦隊司令長官殿
第四百二航空艦隊司令長官殿
第四百三航空艦隊司令長官殿
第四百四航空艦隊司令長官殿
第四百五航空艦隊司令長官殿
第四百六航空艦隊司令長官殿
第四百七航空艦隊司令長官殿
第四百八航空艦隊司令長官殿
第四百九航空艦隊司令長官殿
第四百十航空艦隊司令長官殿
第四百十一航空艦隊司令長官殿
第四百十二航空艦隊司令長官殿
第四百十三航空艦隊司令長官殿
第四百十四航空艦隊司令長官殿
第四百十五航空艦隊司令長官殿
第四百十六航空艦隊司令長官殿
第四百十七航空艦隊司令長官殿
第四百十八航空艦隊司令長官殿
第四百十九航空艦隊司令長官殿
第四百二十航空艦隊司令長官殿
第四百二十一航空艦隊司令長官殿
第四百二十二航空艦隊司令長官殿
第四百二十三航空艦隊司令長官殿
第四百二十四航空艦隊司令長官殿
第四百二十五航空艦隊司令長官殿
第四百二十六航空艦隊司令長官殿
第四百二十七航空艦隊司令長官殿
第四百二十八航空艦隊司令長官殿
第四百二十九航空艦隊司令長官殿
第四百三十航空艦隊司令長官殿
第四百三十一航空艦隊司令長官殿
第四百三十二航空艦隊司令長官殿
第四百三十三航空艦隊司令長官殿
第四百三十四航空艦隊司令長官殿
第四百三十五航空艦隊司令長官殿
第四百三十六航空艦隊司令長官殿
第四百三十七航空艦隊司令長官殿
第四百三十八航空艦隊司令長官殿
第四百三十九航空艦隊司令長官殿
第四百四十航空艦隊司令長官殿
第四百四十一航空艦隊司令長官殿
第四百四十二航空艦隊司令長官殿
第四百四十三航空艦隊司令長官殿
第四百四十四航空艦隊司令長官殿
第四百四十五航空艦隊司令長官殿
第四百四十六航空艦隊司令長官殿
第四百四十七航空艦隊司令長官殿
第四百四十八航空艦隊司令長官殿
第四百四十九航空艦隊司令長官殿
第四百五十航空艦隊司令長官殿
第四百五十一航空艦隊司令長官殿
第四百五十二航空艦隊司令長官殿
第四百五十三航空艦隊司令長官殿
第四百五十四航空艦隊司令長官殿
第四百五十五航空艦隊司令長官殿
第四百五十六航空艦隊司令長官殿
第四百五十七航空艦隊司令長官殿
第四百五十八航空艦隊司令長官殿
第四百五十九航空艦隊司令長官殿
第四百六十航空艦隊司令長官殿
第四百六十一航空艦隊司令長官殿
第四百六十二航空艦隊司令長官殿
第四百六十三航空艦隊司令長官殿
第四百六十四航空艦隊司令長官殿
第四百六十五航空艦隊司令長官殿
第四百六十六航空艦隊司令長官殿
第四百六十七航空艦隊司令長官殿
第四百六十八航空艦隊司令長官殿
第四百六十九航空艦隊司令長官殿
第四百七十航空艦隊司令長官殿
第四百七十一航空艦隊司令長官殿
第四百七十二航空艦隊司令長官殿
第四百七十三航空艦隊司令長官殿
第四百七十四航空艦隊司令長官殿
第四百七十五航空艦隊司令長官殿
第四百七十六航空艦隊司令長官殿
第四百七十七航空艦隊司令長官殿
第四百七十八航空艦隊司令長官殿
第四百七十九航空艦隊司令長官殿
第四百八十航空艦隊司令長官殿
第四百八十一航空艦隊司令長官殿
第四百八十二航空艦隊司令長官殿
第四百八十三航空艦隊司令長官殿
第四百八十四航空艦隊司令長官殿
第四百八十五航空艦隊司令長官殿
第四百八十六航空艦隊司令長官殿
第四百八十七航空艦隊司令長官殿
第四百八十八航空艦隊司令長官殿
第四百八十九航空艦隊司令長官殿
第四百九十航空艦隊司令長官殿
第四百九十一航空艦隊司令長官殿
第四百九十二航空艦隊司令長官殿
第四百九十三航空艦隊司令長官殿
第四百九十四航空艦隊司令長官殿
第四百九十五航空艦隊司令長官殿
第四百九十六航空艦隊司令長官殿
第四百九十七航空艦隊司令長官殿
第四百九十八航空艦隊司令長官殿
第四百九十九航空艦隊司令長官殿
第五百航空艦隊司令長官殿
第五百一航空艦隊司令長官殿
第五百二航空艦隊司令長官殿
第五百三航空艦隊司令長官殿
第五百四航空艦隊司令長官殿
第五百五航空艦隊司令長官殿
第五百六航空艦隊司令長官殿
第五百七航空艦隊司令長官殿
第五百八航空艦隊司令長官殿
第五百九航空艦隊司令長官殿
第五百十航空艦隊司令長官殿
第五百十一航空艦隊司令長官殿
第五百十二航空艦隊司令長官殿
第五百十三航空艦隊司令長官殿
第五百十四航空艦隊司令長官殿
第五百十五航空艦隊司令長官殿
第五百十六航空艦隊司令長官殿
第五百十七航空艦隊司令長官殿
第五百十八航空艦隊司令長官殿
第五百十九航空艦隊司令長官殿
第五百二十航空艦隊司令長官殿
第五百二十一航空艦隊司令長官殿
第五百二十二航空艦隊司令長官殿
第五百二十三航空艦隊司令長官殿
第五百二十四航空艦隊司令長官殿
第五百二十五航空艦隊司令長官殿
第五百二十六航空艦隊司令長官殿
第五百二十七航空艦隊司令長官殿
第五百二十八航空艦隊司令長官殿
第五百二十九航空艦隊司令長官殿
第五百三十航空艦隊司令長官殿
第五百三十一航空艦隊司令長官殿
第五百三十二航空艦隊司令長官殿
第五百三十三航空艦隊司令長官殿
第五百三十四航空艦隊司令長官殿
第五百三十五航空艦隊司令長官殿
第五百三十六航空艦隊司令長官殿
第五百三十七航空艦隊司令長官殿
第五百三十八航空艦隊司令長官殿
第五百三十九航空艦隊司令長官殿
第五百四十航空艦隊司令長官殿
第五百四十一航空艦隊司令長官殿
第五百四十二航空艦隊司令長官殿
第五百四十三航空艦隊司令長官殿
第五百四十四航空艦隊司令長官殿
第五百四十五航空艦隊司令長官殿
第五百四十六航空艦隊司令長官殿
第五百四十七航空艦隊司令長官殿
第五百四十八航空艦隊司令長官殿
第五百四十九航空艦隊司令長官殿
第五百五十航空艦隊司令長官殿
第五百五十一航空艦隊司令長官殿
第五百五十二航空艦隊司令長官殿
第五百五十三航空艦隊司令長官殿
第五百五十四航空艦隊司令長官殿
第五百五十五航空艦隊司令長官殿
第五百五十六航空艦隊司令長官殿
第五百五十七航空艦隊司令長官殿
第五百五十八航空艦隊司令長官殿
第五百五十九航空艦隊司令長官殿
第五百六十航空艦隊司令長官殿
第五百六十一航空艦隊司令長官殿
第五百六十二航空艦隊司令長官殿
第五百六十三航空艦隊司令長官殿
第五百六十四航空艦隊司令長官殿
第五百六十五航空艦隊司令長官殿
第五百六十六航空艦隊司令長官殿
第五百六十七航空艦隊司令長官殿
第五百六十八航空艦隊司令長官殿
第五百六十九航空艦隊司令長官殿
第五百七十航空艦隊司令長官殿
第五百七十一航空艦隊司令長官殿
第五百七十二航空艦隊司令長官殿
第五百七十三航空艦隊司令長官殿
第五百七十四航空艦隊司令長官殿
第五百七十五航空艦隊司令長官殿
第五百七十六航空艦隊司令長官殿
第五百七十七航空艦隊司令長官殿
第五百七十八航空艦隊司令長官殿
第五百七十九航空艦隊司令長官殿
第五百八十航空艦隊司令長官殿
第五百八十一航空艦隊司令長官殿
第五百八十二航空艦隊司令長官殿
第五百八十三航空艦隊司令長官殿
第五百八十四航空艦隊司令長官殿
第五百八十五航空艦隊司令長官殿
第五百八十六航空艦隊司令長官殿
第五百八十七航空艦隊司令長官殿
第五百八十八航空艦隊司令長官殿
第五百八十九航空艦隊司令長官殿
第五百九十航空艦隊司令長官殿
第五百九十一航空艦隊司令長官殿
第五百九十二航空艦隊司令長官殿
第五百九十三航空艦隊司令長官殿
第五百九十四航空艦隊司令長官殿
第五百九十五航空艦隊司令長官殿
第五百九十六航空艦隊司令長官殿
第五百九十七航空艦隊司令長官殿
第五百九十八航空艦隊司令長官殿
第五百九十九航空艦隊司令長官殿
第六百航空艦隊司令長官殿
第六百一航空艦隊司令長官殿
第六百二航空艦隊司令長官殿
第六百三航空艦隊司令長官殿
第六百四航空艦隊司令長官殿
第六百五航空艦隊司令長官殿
第六百六航空艦隊司令長官殿
第六百七航空艦隊司令長官殿
第六百八航空艦隊司令長官殿
第六百九航空艦隊司令長官殿
第六百十航空艦隊司令長官殿
第六百十一航空艦隊司令長官殿
第六百十二航空艦隊司令長官殿
第六百十三航空艦隊司令長官殿
第六百十四航空艦隊司令長官殿
第六百十五航空艦隊司令長官殿
第六百十六航空艦隊司令長官殿
第六百十七航空艦隊司令長官殿
第六百十八航空艦隊司令長官殿
第六百十九航空艦隊司令長官殿
第六百二十航空艦隊司令長官殿
第六百二十一航空艦隊司令長官殿
第六百二十二航空艦隊司令長官殿
第六百二十三航空艦隊司令長官殿
第六百二十四航空艦隊司令長官殿
第六百二十五航空艦隊司令長官殿
第六百二十六航空艦隊司令長官殿
第六百二十七航空艦隊司令長官殿
第六百二十八航空艦隊司令長官殿
第六百二十九航空艦隊司令長官殿
第六百三十航空艦隊司令長官殿
第六百三十一航空艦隊司令長官殿
第六百三十二航空艦隊司令長官殿
第六百三十三航空艦隊司令長官殿
第六百三十四航空艦隊司令長官殿
第六百三十五航空艦隊司令長官殿
第六百三十六航空艦隊司令長官殿
第六百三十七航空艦隊司令長官殿
第六百三十八航空艦隊司令長官殿
第六百三十九航空艦隊司令長官殿
第六百四十航空艦隊司令長官殿
第六百四十一航空艦隊司令長官殿
第六百四十二航空艦隊司令長官殿
第六百四十三航空艦隊司令長官殿
第六百四十四航空艦隊司令長官殿
第六百四十五航空艦隊司令長官殿
第六百四十六航空艦隊司令長官殿
第六百四十七航空艦隊司令長官殿
第六百四十八航空艦隊司令長官殿
第六百四十九航空艦隊司令長官殿
第六百五十航空艦隊司令長官殿
第六百五十一航空艦隊司令長官殿
第六百五十二航空艦隊司令長官殿
第六百五十三航空艦隊司令長官殿
第六百五十四航空艦隊司令長官殿
第六百五十五航空艦隊司令長官殿
第六百五十六航空艦隊司令長官殿
第六百五十七航空艦隊司令長官殿
第六百五十八航空艦隊司令長官殿
第六百五十九航空艦隊司令長官殿
第六百六十航空艦隊司令長官殿
第六百六十一航空艦隊司令長官殿
第六百六十二航空艦隊司令長官殿
第六百六十三航空艦隊司令長官殿
第六百六十四航空艦隊司令長官殿
第六百六十五航空艦隊司令長官殿
第六百六十六航空艦隊司令長官殿
第六百六十七航空艦隊司令長官殿
第六百六十八航空艦隊司令長官殿
第六百六十九航空艦隊司令長官殿
第七百航空艦隊司令長官殿
第七百一航空艦隊司令長官殿
第七百二航空艦隊司令長官殿
第七百三航空艦隊司令長官殿
第七百四航空艦隊司令長官殿
第七百五航空艦隊司令長官殿
第七百六航空艦隊司令長官殿
第七百七航空艦隊司令長官殿
第七百八航空艦隊司令長官殿
第七百九航空艦隊司令長官殿
第七百十航空艦隊司令長官殿
第七百十一航空艦隊司令長官殿
第七百十二航空艦隊司令長官殿
第七百十三航空艦隊司令長官殿
第七百十四航空艦隊司令長官殿
第七百十五航空艦隊司令長官殿
第七百十六航空艦隊司令長官殿
第七百十七航空艦隊司令長官殿
第七百十八航空艦隊司令長官殿
第七百十九航空艦隊司令長官殿
第七百二十航空艦隊司令長官殿
第七百二十一航空艦隊司令長官殿
第七百二十二航空艦隊司令長官殿
第七百二十三航空艦隊司令長官殿
第七百二十四航空艦隊司令長官殿
第七百二十五航空艦隊司令長官殿
第七百二十六航空艦隊司令長官殿
第七百二十七航空艦隊司令長官殿
第七百二十八航空艦隊司令長官殿
第七百二十九航空艦隊司令長官殿
第七百三十航空艦隊司令長官殿
第七百三十一航空艦隊司令長官殿
第七百三十二航空艦隊司令長官殿
第七百三十三航空艦隊司令長官殿
第七百三十四航空艦隊司令長官殿
第七百三十五航空艦隊司令長官殿
第七百三十六航空艦隊司令長官殿
第七百三十七航空艦隊司令長官殿
第七百三十八航空艦隊司令長官殿
第七百三十九航空艦隊司令長官殿
第七百四十航空艦隊司令長官殿
第七百四十一航空艦隊司令長官殿
第七百四十二航空艦隊司令長官殿
第七百四十三航空艦隊司令長官殿
第七百四十四航空艦隊司令長官殿
第七百四十五航空艦隊司令長官殿
第七百四十六航空艦隊司令長官殿
第七百四十七航空艦隊司令長官殿
第七百四十八航空艦隊司令長官殿
第七百四十九航空艦隊司令長官殿
第七百五十航空艦隊司令長官殿
第七百五十一航空艦隊司令長官殿
第七百五十二航空艦隊司令長官殿
第七百五十三航空艦隊司令長官殿
第七百五十四航空艦隊司令長官殿
第七百五十五航空艦隊司令長官殿
第七百五十六航空艦隊司令長官殿
第七百五十七航空艦隊司令長官殿
第七百五十八航空艦隊司令長官殿
第七百五十九航空艦隊司令長官殿
第七百六十航空艦隊司令長官殿
第七百六十一航空艦隊司令長官殿
第七百六十二航空艦隊司令長官殿
第七百六十三航空艦隊司令長官殿
第七百六十四航空艦隊司令長官殿
第七百六十五航空艦隊司令長官殿
第七百六十六航空艦隊司令長官殿
第七百六十七航空艦隊司令長官殿
第七百六十八航空艦隊司令長官殿
第七百六十九航空艦隊司令長官殿
第七百七十航空艦隊司令長官殿
第七百七十一航空艦隊司令長官殿
第七百七十二航空艦隊司令長官殿
第七百七十三航空艦隊司令長官殿
第七百七十四航空艦隊司令長官殿
第七百七十五航空艦隊司令長官殿
第七百七十六航空艦隊司令長官殿
第七百七十七航空艦隊司令長官殿
第七百七十八航空艦隊司令長官殿
第七百七十九航空艦隊司令長官殿
第七百八十航空艦隊司令長官殿
第七百八十一航空艦隊司令長官殿
第七百八十二航空艦隊司令長官殿
第七百八十三航空艦隊司令長官殿
第七百八十四航空艦隊司令長官殿
第七百八十五航空艦隊司令長官殿
第七百八十六航空艦隊司令長官殿
第七百八十七航空艦隊司令長官殿
第七百八十八航空艦隊司令長官殿
第七百八十九航空艦隊司令長官殿
第七百九十航空艦隊司令長官殿
第七百九十一航空艦隊司令長官殿
第七百九十二航空艦隊司令長官殿
第七百九十三航空艦隊司令長官殿
第七百九十四航空艦隊司令長官殿
第七百九十五航空艦隊司令長官殿
第七百九十六航空艦隊司令長官殿
第七百九十七航空艦隊司令長官殿
第七百九十八航空艦隊司令長官殿
第七百九十九航空艦隊司令長官殿
第八百航空艦隊司令長官殿
第八百一航空艦隊司令長官殿
第八百二航空艦隊司令長官殿
第八百三航空艦隊司令長官殿
第八百四航空艦隊司令長官殿
第八百五航空艦隊司令長官殿
第八百六航空艦隊司令長官殿
第八百七航空艦隊司令長官殿
第八百八航空艦隊司令長官殿
第八百九航空艦隊司令長官殿
第八百十航空艦隊司令長官殿
第八百十一航空艦隊司令長官殿
第八百十二航空艦隊司令長官殿
第八百十三航空艦隊司令長官殿
第八百十四航空艦隊司令長官殿
第八百十五航空艦隊司令長官殿
第八百十六航空艦隊司令長官殿
第八百十七航空艦隊司令長官殿
第八百十八航空艦隊司令長官殿
第八百十九航空艦隊司令長官殿
第八百二十航空艦隊司令長官殿
第八百二十一航空艦隊司令長官殿
第八百二十二航空艦隊司令長官殿
第八百二十三航空艦隊司令長官殿
第八百二十四航空艦隊司令長官殿
第八百二十五航空艦隊司令長官殿
第八百二十六航空艦隊司令長官殿
第八百二十七航空艦隊司令長官殿
第八百二十八航空艦隊司令長官殿
第八百二十九航空艦隊司令長官殿
第八百三十航空艦隊司令長官殿
第八百三十一航空艦隊司令長官殿
第八百三十二航空艦隊司令長官殿
第八百三十三航空艦隊司令長官殿
第八百三十四航空艦隊司令長官殿
第八百三十五航空艦隊司令長官殿
第八百三十六航空艦隊司令長官殿
第八百三十七航空艦隊司令長官殿
第八百三十八航空艦隊司令長官殿
第八百三十九航空艦隊司令長官殿
第八百四十航空艦隊司令長官殿
第八百四十一航空艦隊司令長官殿
第八百四十二航空艦隊司令長官殿
第八百四十三航空艦隊司令長官殿
第八百四十四航空艦隊司令長官殿
第八百四十五航空艦隊司令長官殿
第八百四十六航空艦隊司令長官殿
第八百四十七航空艦隊司令長官殿
第八百四十八航空艦隊司令長官殿
第八百四十九航空艦隊司令長官殿
第八百五十航空艦隊司令長官殿
第八百五十一航空艦隊司令長官殿
第八百五十二航空艦隊司令長官殿
第八百五十三航空艦隊司令長官殿
第八百五十四航空艦隊司令長官殿
第八百五十五航空艦隊司令長官殿
第八百五十六航空艦隊司令長官殿
第八百五十七航空艦隊司令長官殿
第八百五十八航空艦隊司令長官殿
第八百五十九航空艦隊司令長官殿
第八百六十航空艦隊司令長官殿
第八百六十一航空艦隊司令長官殿
第八百六十二航空艦隊司令長官殿
第八百六十三航空艦隊司令長官殿
第八百六十四航空艦隊司令長官殿
第八百六十五航空艦隊司令長官殿
第八百六十六航空艦隊司令長官殿
第八百六十七航空艦隊司令長官殿
第八百六十八航空艦隊司令長官殿
第八百六十九航空艦隊司令長官殿
第八百七十航空艦隊司令長官殿
第八百七十一航空艦隊司令長官殿
第八百七十二航空艦隊司令長官殿
第八百七十三航空艦隊司令長官殿
第八百七十四航空艦隊司令長官殿
第八百七十五航空艦隊司令長官殿
第八百七十六航空艦隊司令長官殿
第八百七十七航空艦隊司令長官殿
第八百七十八航空艦隊司令長官殿
第八百七十九航空艦隊司令長官殿
第八百八十航空艦隊司令長官殿
第八百八十一航空艦隊司令長官殿
第八百八十二航空艦隊司令長官殿
第八百八十三航空艦隊司令長官殿
第八百八十四航空艦隊司令長官殿
第八百八十五航空艦隊司令長官殿
第八百八十六航空艦隊司令長官殿
第八百八十七航空艦隊司令長官殿
第八百八十八航空艦隊司令長官殿
第八百八十九航空艦隊司令長官殿
第八百九十航空艦隊司令長官殿
第八百九十一航空艦隊司令長官殿
第八百九十二航空艦隊司令長官殿
第八百九十三航空艦隊司令長官殿
第八百九十四航空艦隊司令長官殿
第八百九十五航空艦隊司令長官殿
第八百九十六航空艦隊司令長官殿
第八百九十七航空艦隊司令長官殿
第八百九十八航空艦隊司令長官殿
第八百九十九航空艦隊司令長官

所	所屬長官			
見				
六	自昭和十八年十二月一日 至昭和十九年一月十五日	指導ノ機務ニ従事ス ソノ主ナルモノ 十二月三十一日伊號第十一潜水艦艦ノ至厳ナル警戒ヲ強行突破シテ「フナフチ」島ヲ偵察ス （魚雷調整班） 命ニ依リテ先遣部隊潜水艦魚雷調整補給及整備協力ニ従事ス		

人秘

120

海軍大臣殿

七潜戰機密第一四號ノ十六

七月二十日 経

項目	功績等級	期間	作戦行動要旨
第七潜水戦隊司令部	等級 三	自十二月三日 至一月八日	潜水艦ノ一部ヲシテブーゲンビル」島方面暗夜浮上襲撃他攻撃ニ従事セシム
第七潜水戦隊司令部	等級 二	自十二月六日 至二月十七日	九四式大型潜水艦ノ大部（一四潜水艦ヲ除ク）ヲシテ「スルミ」「ガリ」「アイン」方面ニ人員並ニ軍需品輸送ニ従事セシム
伊九型潜水艦（伊五、伊六、伊一六			

9.7.2
接収

海軍	第二水雷戦隊戦時日誌	自十二月七日 至五月三十一日	第二水雷戦隊戦時日誌 一										
				伊三、伊三六、伊三八、伊四一、伊四二	三月一日六艦隊ニ編入								
				伊一七一、伊一七六、伊一七七、伊一八一、伊六五	三月二十日附南東部隊ヨリ除カレ左記部隊ニ復帰								
				潜）ヲシテ「スルミ」「イボキ」「ガブブ」「シオ」「ダリ」「ブカ」「ブイーン」（「トラック」「ラバウル」向）方面ニ（一部運砲筒搭載）人員並ニ軍需品輸送ニ従事セシム									
				右輸送ノ途次会敵攻撃敵ヲ攻撃セルモ同時ニ敵ノ反撃ヲ受ケ沈没左記ノ通全員戦死認定									
				伊一八一潜	（三月一日）								
				伊一七一潜	（四月十六日）								
				伊四三潜	（四月二十七日）								
				伊二潜	（五月四日）								

| | | |

124

所長官	所属

第六艇隊司令長官 高木武

海

105-

秘

海軍大臣殿

第一八號 二一

部令司隊戰水潜八第

巴号 分類 目

功績等級

等級 二

期間 自十月一日 至五月三日

作戦行動戦争関係業務等

記

一、前月ヨリ引續キ南西方面潜水部隊ノ第十四潜水隊十二月十日附解隊ノ上テ蘇南基地ニ在リテ麾下潜水艦ヲ以テ印度洋方面ヨリスル敵ノ反攻増援阻止船舶撃沈ノ作戦企圖ノ破砕及陸軍ニ呼應シ支援シ敵ノ印緬國境方面對海上ヨリスル増援阻止ニ努メタル諸般ノ業務ニ従事シ

二、昭和十八年十月一日ヨリ昭和十九年五月三日ニ至ル間ニ於ケル第八潜水戦隊司令部第八潜水戦隊司令官海軍少將 市岡壽

七月三十一日進達

19.8.14

協力成功シ濠州及亜弗利加東岸ヨリ「亜丁」海湾「アラビヤ」沿岸印度拉ニ「ベンガル」湾ニ至ル敵輸送路ノ偵察破壊「ホ」偵察機隊ト協同作戦ノ為各要地ノ偵察哨戒ヲ実施西方方面敵情判断ニ寄與スルノ所大ナリ

二 麾下ノ一部ハ伊八、伊二九、伊五二、呂五〇、一八特殊任務ヲ以テ大西洋欧洲方面ニ派遣或ハ回航任務等長期ニ渉リ連續作戦セシメ以テ日獨連絡ノ任ニ當ル

三 麾下ニ對スル整備補給ニ訓長官ノ指揮下ニ在リ左ノ処ニ三月二十五日解隊ス

リ伊一六、伊一六五解隊ス

所屬トナリ伊一六二八呂五二、伊二九、伊五二、伊九八十一月十六日昭南出撃大海指三七三號ヲ以テ大海指三二號ノ各特別任務ヲ以テ大西洋欧洲方面ニ派遣作戦中ノ四伊一〇八一月一日第六艦隊

綻ヲ促進指導シ又ハ潜水艦作戦ヲ進捗セシメ戦果發揚ニ努メタリ	直率トナリ先遣部隊ニ入ル
四、印度洋方面ニ於テ日獨潜水艦協同作戦ハ之メ急速ニ増派セラレタル獨潜水艦ニ對スル作戦連絡並ニ整備補給等戦備ニ協力獨潜水艦ノ戦果ヲ發揚セシメ日獨協同作戦ヲ有利ニ指導シ印度洋方面交通破壊作戦遂行ニ資スルヲ處大ナルモノアリ	五、伊八大海指ニ〇五號特別任務十二月二十日終了欧洲ヨリ歸着ニ月ニ十日呉出撃當方面ニ作戦中
四、本期間中ニ於ケル有形的戦果	六、本期間中(1)伊三四八特別任務ヲ以テ彼南ニ進出、途次十月十三日「マラッカ」海峡ニ於テ敵ト交戦生存者十三名ヲ除キ總員戦死

次ノ通
撃沈 商船二〇隻（一九〇、〇〇〇噸）
〃 帆船 八隻（一、二〇〇噸）
撃破 大型商船一隻
捕虜 英人船長外敵船ノ乗員九名

ヲ遂ゲ二月五日戦隊ヨリ除カル

(2) 呂一〇八二月二日伊三八二月四日何レモ彼南出撃「ベンガル」湾及印度洋方面ニテ交通破壊作戦ニ従事中敵ヲ攻撃之ト交戦三月十五日（呂一〇）五月十五日（伊三）何レモ壮烈ナル戦死ヲ遂ゲタルモノト認定ス

所屬長官	司令官	所見

秘人

128

海軍功績調査部長殿

作戦機密第四號ノ二二

大東亜戦爭定期功績概見表

第十一潜水戦隊司令部 第十一潜水戦隊司令官海軍少将石崎昇

五月三十一日送付

自昭和十八年十月一日
至同十九年五月三十日

区分	項目	功績等級	期間	記事
十一潜水戦隊司令部	等級四	自昭和十八年十月一日 至同十九年五月三十日	作戦行動戦爭関係業務等	
			作戦海面ニ在リテ防衛対潜警戒及潜水艦戦備戦力ノ急速練成ニ全作戦支援ニ従事	

所属長官見

所

(二六一)機密印刷

6. 受

129

吳淀戰機密第六號

吳淀戰機密第六號

大東亞戰爭定期（五回）功績概見表　自昭和十八年十二月
至昭和十九年五月

吳淀水戰隊司令部　吳淀水戰隊司令官　海軍中將　山崎重

區分	項目	功績等級	期間	作戰行動戰爭關係業務等	記事
吳淀水戰	隊司令部	等級 三	自十八、十二、 至十九、五、三一	内海西部海面ニ在リテ海軍淀水學校練習	任務ノ目的
所屬長官				教務ニ從事並ニ吳鎮守府直率部隊ニシテ	ヲ遂シタル
所見				所在海面ノ防衛、對潛、對空警戒ニ任ズ	モノト認ム

（一枚ノ一）

防衛
19.9.2
受付

（原紙）

130

秘人

大東亜戦争定期功績概見表

区分/項目		
功績等級	等級	三
期間	自昭和十六年十二月一日 至同十九年五月三十日	
作戦行動戦争関係業務等	対潜対空警戒ニ任ズルト共ニ海面ノ防衛小玆ニ従事ス	
所在海面ノ防衛小玆ニ	昭和十六年十二月一日ヨリ同十九年二月十九日ノ間	
対潜対空警戒ニ任ズルト共ニ	同年三月十五日ヨリ同年四月十五日ノ間	
兵学校生徒乗艦実習従事ス	鹿島	
	鹿島	
	雲	

記事

大東亜戦争定期功績概見表

自十六、十二、一
至十九、五、三十一

所属長官（司令官）

所見

兵練司令部戦隊司令官海軍少将高柳儀八

兵練司令部戦隊

海軍

19.9.2 文書

區分	項目	
司令部	功績等級	三
	期間	自大十二・一 至十九五・三・五
	作戰経過概見	一、昭和十九年二月十六日被南ヨリ「スラバヤ」ニ進出 二、南西方面艦隊作戰通信ニ任ズ 敵通信ニ對 三、同艦隊通信實施ニ關スル統制指導 監督 西濃訓練指導及通信鑑査實施
	記事	

大東亞戰爭定期功績概見表

自昭和十九年十二月至昭和二十年五月

第三聯合通信隊司令官海軍大佐 大西敬

八月十五日作達

10.8.31

192

決裁	決裁	決裁
	副長	高須
	官	
	見	

治

軍

防衛戦機密第 六 號 ノ 一二

秘

大東亜戦争定期功績概見表

横須賀防備戦隊司令部 司令官海軍少将 石川

自昭和十八年十二月一日
至昭和十九年五月三十日

区分	項目	功績等級	期間
横須賀防備戦隊司令部	作戦行動戦等関係業務等	二 (功績抜群ナリシニ)	自昭和十八年十月一日 至昭和十九年五月三十日

(一) 海面防備及敵潜術捉撃滅

(イ) 東京湾及特ニ指示セラレタル海面沿岸及港湾防備整ヒ成ル限リ厳ニ敵ノ侵入ヲ阻止撃滅ス

(ロ) 自昭和十八年十二月一日
至昭和十九年五月三十日間第一対潜哨戒部隊(館山—本隊及各派遣基地)北三陸南三陸東京湾伊豆諸島及熊野灘各部隊ノ以テ八ヶ月ヲ通ジ

東西線以南ヨリ紀伊勝浦ニ至ル海面昭和十九年三月二十日ヨリ第一対潜哨戒部隊(館山—本隊及各派遣基地)北三陸南三陸及東京湾

10.30 安全 保管部倉納

各部隊ヲ以テ八ノノ通ズル東西線以南ヨリ石
室特ノ通ズル南北線以東ニ至ル海面ニ哨戒
實施、敵潜水艦、補捉撃滅ニ任ズルト共ニ海
上交通保護ニ任ズ

(二) 交通保護

(イ) 船團直接護衛

自昭和十六年十二月一日
至昭和十七年三月三日 関東東京湾、紀伊水道間
(毎日) 東京湾北海道(室蘭湾)間(毎日) 東京
湾「トラック」間(第二海上護衛隊ニ協力(毎
六日) 東京湾、南鳥島間(不定期)、昭和十
九年四月一日ヨリ東京湾北航路及西航路ノ
船團(船舶)ノ直接護衛特命船團(船
舶)ノ直接護衛(毎日)

| | | |